

金馬獅子

小倉教授

Altai 諸語 + 朝鮮語

I

昭和十年度

柳

*Gold Horse Lion
Special made the paper in England.*

REGISTERED

講義內容

第一章
第二章
第三章
第四章
第五章

總論

Altai 諸語 + 朝鮮語

Altai 語 + 朝鮮語 / 音韻比較

" " / 語彙比較

" " / 語法比較

第一章 總論

こゝに Altai 語と言つては、Türkisch, Mongolisch,
 Tunguuisch = 底を SPI へ指し朝鮮語の主として現代の
 朝鮮半島に、朝鮮人 = こゝに話される言語へ指す。
 全体吾人が母国語に生れ出づる中より習う言語と学習を
 切合し、非常に努力を要す。之を理解するに相当な此の
 犠牲を拂ふべき也。之を学術的の学習とせしむる切合
 〃 言語の、その研究の外 = 尚古史学上、俗学等ノ
 力ヲ借りねばならず。此ノ研究ハ、大々困難ナルヲ思フ。
 然ルニ、朝鮮ノ言語ニついてハ、今日ハ、大々研究ノ必要
 ヲ来ルカ、Altai 諸語ニついてハ、之ヲ實際ニ行テ研究シ
 コトナリ。第一ニ之ノ文法書ニついてソノ研究ヲ知ル得
 タスナリ也。故ニ今こゝニ題目トシテ、之ヲ考ヘラズ
 ナリトスルニ、極メテ大膽ナルヲ感サス。

- 元來 Altai 諸語ノ研究ハ、其ノ研究上ノ困難ハ、アリ又ソノ研究
 語が不完全ナルニ由テ理由が存スルカモ知ラズ。要スルニ、此
 140 年ノ研究ノ、進歩ヲ欠カズ。Europa, 學者ノ研究ニ
 方言ニ由テ、大部行ハズ、改メテ、微細ナルトシ、
 行ハズ、然レテ、其ノ未ダ充分ナク、進歩ニ由テ、思ハス。
 此ガ、研究ノ、改メテ、欠ル、故ニ、古史学上、
 民族学上ノ、断片ニ、言語ノ、問題ニ、
 學者ニ、其ノ、材料ニ、言語学上ノ、
 其ノ、研究ニ、一人ニ、其ノ、
 方言ノ、研究ニ、其ノ、
 其ノ、研究ニ、其ノ、
 其ノ、研究ニ、其ノ、

まず、肉拓に向へ心を注ぐ。

Altai 言語の研究は、日本人へのその好都合、Thema デアウ
界隈、責任が重く、私に Altai 言語の行へ相応の知識を有
行行が敢てコレを一般に広める研究者への向かい指針を
示して示か出来たこと云々島嶼の如き。夫故、中々不復
念を以てアムト思フ。品コ、講義が未だ試みること行へト
ヒヨ、往ておれ抱石、積りて。

Europa、学者への行へる Altai 言語の研究への力加りたる
Mongol、Turkey、etc. マダ及デイルが朝鮮語へ及る
こと行へ。夫、理由は Korean、Japan 語人同根に由来、学者
の語源不明、孤立した SPR、ト云つる他、向か存在する
傾向にアムト思フ。或人への Tungus、Mongol 等ト同根にアムト云
つた大が及り、方へ云へト思フ。ト云ふ Europa、学者
Mongol、Tungus、諸言語を以て研究、Jegenstand = 対象
より一帯 Korean = 是へ及り入る可なりト云ふ、非常
思議と云ふ可なり。旧東語の如何にアムト云ふ、
は、論が及る人への同系ト云つ人へ。其
語の、Uniform がアムト云ふ、他分子が及る
混りト云ふ可なり。コレ、今日、学者への行へる
コ、一帯、他部分か Altai 語形ト云ふ、
ヲ要す。H. Winkler 等、丁語コ、Ural Altai、
形ヲ表す、保存にアムト云ふ、コレト云へ、
深論、アムト云ふ。此れ、Korean、
の、旧東語の上へ Altai 語ト云ふ、
ル、其、R 語、Altai 語、
層、下、理由、

K, 也言語學上之T₁の位置を如何に同時に於てALU₁の
族(従来)の一方より女に於ては行方不明の、少くも意味を
示すこと、疑問を拂ふ。

[東洋思想. 朝鮮語系統論]

= 才行初ヲ 213, SPR 7 262 民族, 1252 文法ヲ 用ユリス, 尚
Kastrén " 212 = 才行初 Altaisch ト云ク 才行初ヲ 用ユリス 274

Castrén: De affixis personalibus linguarum
altaicarum dissertatio 1850

= 才行初 270.

Riedl " 21 26 才行初 262 才行初

河上ト云ク 21, Altaisch 21 26 " 213 民族, 河上ト云ク 1 才行初 262
才行初 262 才行初 Finnen, Türken, Mongolen, Majaren, 1 才行初
河上ト云ク Altai 才行初, 262 才行初 262 才行初

H. Kellgren: Die Grundzüge der finnischen Sprachen
mit Rücksicht auf den ural-altaischen
Sprachstamm. (1847)

Boller: Nachweis dass Japanische zum ural-altaischen
Stammen. (1857)

才行初 262 才行初 用ユリス 才行初.

21 26 21 Max Müller (1823-1900) " 1854 =

" A letter on the Turanian... language " ト云ク 才行初 262

Turanian ト云ク 才行初 262 才行初 用ユリス. 才行初 262 才行初 262

Turanian ト云ク South-Turanian ト云ク 才行初 262 才行初

Indien, Tanur, 才行初, Tibet, Taic etc 才行初
才行初.

Turan / 才行初 262 才行初 " Max Müller " Turas " gangetic
horse man (騎馬) " Arja = 才行初 262 才行初 Arja " 才行初 262

才行初 262 才行初. 才行初 Turas " Nomaden 才行初 262.

尚 Turan, 才行初 262 才行初. Fr. Müller 才行初 1905 才行初

Max Müller, agglutinierende spr といふ Feridun
子供 = Tur の 族を, といふのは Turanisch といふ名, といふ
515.17 にく

Feridun = Faridun といふ言は といふ Persia, Legend
Iran, 王の 名を, といふ 2人, 子供 Salm, Tur, Iraj
が 居る. 2, 王, 自分, 此地を 与へたり Salm = 西方,
Tur = 東方, Iraj = 自分, 王位を 継ぐに 欲し. 707
Salm, Tur が Iraj を 謀殺し, Tur が Iraj を 殺しに 行つた
Iraj, 子供が Salm, Tur を 殺すに 仇を 討つる 傳説 = 1025
といふ 故に 東方諸言語, 德語 といふ,

故に M. Müller, Ural-Altaiisch といふ 2, Türkisch
Tungus, Mongol, 7 Altaiic といふ 2 Finnic (Hungary
といふ), Samjedic 7 Ugric といふ.

Lecture on the ... 1. Aufl 1861
6. Aufl 1871

6. aufl = 717 7 Ural-Altai といふ 2 7 用へて 7
M. Müller:

On the stratification of language (1868)

(中 = Aryan, Scythic, etc) - Ural-Altaiic といふ 2 7
用へて 7 11.

717 7 7 11 7 11 7 11 7 11. 例 7 7 佛 蘭 西 7 7.

Lucien Adam:

De l'harmonie des voyelles dans
les langues ouralo-Altaiques (1876)

1852 年 Fr. Müller:

Gründriss der Sprachwissenschaft.

1852 SPR., Klassifikation, 121 種類 + 蒙古系 + 九
1859 年 九卷目, 38 = Mongolen + 19 年 1852

1. Ural-Altai'schen SPR.
2. Japanischen SPR.
3. Koreanisch SPR.
4. Einzelbiische SPR.

1877 年 同 2 年, 1852 psychologische Klassifikation, 1852
Formlose Sprachen

- 1.
- 2.
3. Ural-Altai'schen Sprachen
- 4.

1859 Ural-Altai'schen + 1877 年 1852 年.

1860 年 W. Radloff:

Phonetik der nördlichen türkischen Sprachen
(1882)

1852 年 Ural-Altai'sche Sprachstamm + 1877 年 1852 年
+ 1852 SPR. + 1877 年 1852 年 (A) Samojedisch + 1877 年 1852 年

Ostjakisch, Tawgy, Jurack-samojed.,
Jenissei-samojed.,

(B) Ugrischen Sprachen

Fingwischen SPR.,
Finnischen SPR.,

Magyarischen SPR.,
Mongalische SPR.,
Türkischen Sprachen.

H. Winkler :

Ural altaische Völker und Sprache (1884)
21冊2冊 : Finn, Samoj'ed, Türkisch, mongol
Tungus (mandchun 7/29), Japanisch.

Willy Bang :

Ural-altaische Forschungen (1890)

Winkler :

Die Altaische Völker- und Sprachenverwandtschaft (1921)

21冊2冊

- 1. Die Finnische Völker
- 2. Türkisch "
- 3. Tungus "
- 4. Samoj'edische "
- 5. Mongolische "
- 6. Japanische "

ウラル・アルタイ = Ugro-finnisch + Altaic, ウラル・アルタイ =
Ural-altaisch + ウラル・アルタイ 諸言語の系統を論ずる。

(A) Ural 語族の名称

Fr. Müller " Gröndriss ~~1冊~~ ~~2冊~~

Sprachen der altaischen Völker

= 文法 ; Die Sprachen der Uralischen Völker

+ 11 諸國の語彙 4冊 7冊 = Suomi.

* Estonisch.

Lappisch, Syrjä'nisch,
 mordwinisch, Wotjakisch,
 Wogulisch, Magyarisch,
 Tscheremissisch.

等ヲ入レテイル

コノ地

Németh: Türkische Grammatik (1916)

1 導 入 説 明 書

Ural-Altaiische Sprachstamm 7 2/3 17

Uralische Zweig

Samojed, Finnisch-ugrischen

(Finnisch + Ungarische)

Altaiische Zweig

Türkisch, Mongolisch

140510471ル

Setälä:

la lutte des langues en Finlande
 (1920)

1 中 = Ural 土 語, 用 語 的 57

Finnisch, Ungarisch 土 同 じ 57 Finnisch-ugrische 土 27

語 族 之 属 17ル コノ 中 2ル Lapon (Lappisch) 土 入ル

Finnisch = 土 17ル (如 17ル) Finnland, 南 海 岸 17ル

17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル

17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル

17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル

17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル 17ル

group + 名詞; group uralien 等 (等)

J. Szinyei; Finnisch-Ugrische spr-Wissenschaft
(1922)

2142

現代, Finn-Ugr. の 派山, spr-spaltungen, 結果 201
至 1917 年. 最初, Spaltung, Urvolk ~~の~~ の 一 二 の
Volks- und ^{spr}gemeinschaft = 有 此 等 2011 等 也.

I) 一 方 " Ugrier " / spr " Ungarischen,
Wogulischen, Ostjakischen, = 十 七 年 十 八 年 / 年 十 八 年
y, Ugrische spr-gemeinschaft の 3 等 初 = 1351 の
Ungarische 等 等 又 Wogulischen + Ost-j. の 分 割
は 1. 年 9 年 後 互, 等 年.

II) 他 方 " finnisch-permischen " 等 年 十 八 年 十 九 年 十 年
等 年 十 八 年 十 九 年 十 年. Permisch 等 年 十 八 年 十 九 年 十 年
等 年 十 八 年 十 九 年 十 年. ^{Wit} Ost-jakisch 十 八 年 十 九 年
Syrjäinisch = 借 用 等 年 十 八 年 十 九 年 十 年 tochuwaschische 十 八 年
等 年 (Türk 系, spr) の 押 等 年 十 八 年 十 九 年 十 年, Permisch 十 八 年
等 年 十 八 年 十 九 年 十 年, 等 年 十 八 年 十 九 年 十 年 Bulgarien, 支配 等 年
十 八 年 十 九 年 十 年 等 年 十 八 年 十 九 年 十 年 Volks- und spr-Gemein.
十 八 年 十 九 年 十 年 等 年 十 八 年 十 九 年 十 年 Syrjäinisch, 等 年 十 八 年 十 九 年 十 年
等 年 十 八 年 十 九 年 十 年 9-10 年 等 年 十 八 年 十 九 年 十 年. 十 八 年 十 九 年 十 年 Tscheremissisch
等 年 十 八 年 十 九 年 十 年 Mordwinisch, Ostseefinnisch, Lappisch
等 年 十 八 年 十 九 年 十 年, Ostseefinnisch " 一 等 年 十 八 年 十 九 年 十 年 Lappisch
他 方 等 年 十 八 年 十 九 年 十 年 Mordwinisch 十 八 年 十 九 年 十 年 Ost-F. 十 八 年 十 九 年 十 年

1 非常困難な語。これ、Carélienが語終りの語。
 Scandinavia 半島及び Finn の住みかである古くは語が
 古代に於いて F-U. の語を採用的に用いた。
 Samojed F-U. の密接な関係。F-U. の共通語
 として Samojed Common とし、一種の SPT である。
 Langues ouest ouraliennes と呼ぶ。Ural + 語の用ひ
 要は Finnou-ougriens と Samojed との間に Ural と
 呼ぶ。
 此の Uralisch が語の民族間では SPT、現代では 13 世紀
 まで。

(I) hongrois (Magyar, Mad'ar)

Meillet: Les langues (l'Europe nouvelle)
 214 頁
 Hungary 9 世紀に建設された。人口 20,800,000 ^{1920 年}
 magyar 語 + 語系は 10,000,000 語を有する。Ural
 Riedl: Magyarisch Grammatik.
 214 頁。Ungar, 最古、SPT-Denkmal "Leichenrede"
 7 12 世紀。18 世紀に 1 巻の語彙。11 世紀 15 世紀に Bible、
 法、宗教、行政の文書が現れた。16 世紀に Legend
 等も有る。方言を分類して
 Ober-ungarische Dialekt } 22 方言
 Nieder- " " " " }
 前者は後者より古くは形が有ると述べて又 Toldy Magyar
 4 13 世紀の語彙の著者。2 巻の語彙。 — "
 Nieder-ungarisch 7 方言

Siebenbürger
Debrecziner
Szegediner

=, 方言 Ober-Ungarisch 方言 2 方言 palócer 方言
尚 Szinnyei: F-Ungarisch Spr-W. (1922)

方言-Ungarisch 方言 ~~方言~~ 方言 1 方言 10 方言 方言 1 方言
方言 方言 方言, Spr 方言 方言 方言 1000 方言 Hungary-
方言 方言 Stadt 方言 方言 方言. Ungarisch 方言 8 Gebiet 方言 方言
方言 方言 1. 方言 ~~方言~~

2. Donau 方言

3. Alföld 方言

4. ~~方言~~ Donau-Theis

5. 方言

6. 方言

7. Königsteig. 方言

8. Sekler 方言 (Szekler)

方言 方言, 方言 方言 方言 方言 方言. 方言 方言 方言
方言 方言 方言 方言 方言, 方言 方言 方言 方言. 方言
方言 方言 方言 方言 方言. 方言, Spr-Denkmal 方言
Arabic, Bijem Blazny 方言, 方言 方言 方言 方言
9-10 方言 方言 方言 方言 方言 1055 方言 Latin,
urkunden 方言 方言 方言, Ungar, Wort 方言 方言
方言 方言 方言 方言 Spr-Denkmal 方言 Leicherrede 方言
方言 300 方言 方言 方言 方言 方言 方言 方言 方言
方言 方言 Handchriften, 方言 方言 方言 方言 方言

15 年、5 半世紀が初まるころ、大ウラタ語字彙が
 Hungary, Wönten の時、流ト共、和ノ、和子信ヲ入
 レテ、豊富トワケル。オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、
 Kultur-wort ヲ入レ、オハ、オハ、Bürgerlich、オハ、オハ、
 農業、牧畜、狩猟ヲオハ、オハ、slave トニ、交換、オハ、
 keichen - ~~slawisch~~ slawisch ヲ入レ、オハ、オハ、オハ、
 オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、
 又 Latin, 佛. Türkisch ヲ入レ、
 又、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、
 18 年、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、

(2) Wogulisch. (wogoules). (語源: mendšci, manšci)

Szimmjei = 2 部ト。
 2 部ハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、
 Ural 山脈ノ東、Perm ト Tobolsk、地方ヲ、人口ハ、僅カ
 5000、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、
 多ク、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、
 一ハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、オハ、
 流。
 2. 東部方言、Konda 河ノ、オハ、オハ、オハ、
 3. 西部方言、Pelymka 河、wagilsk、Pstle、Loowa 河
 / 中流及、下流。
 4. 南部方言、Tawda 地方。

(3) Ostjakisch (ostjak) (語源: handa - hui')

Szimmjei = 2 部ト。Ost-jak、wagul'sch、オハ、オハ、

及Cの支流 Irtysh 又 Tobolsk 洲, Konda 及
Demjanka 地方に在る。人口 19000, 文化, 程度, Wogul
と同じの信仰を同一にして 之れを方言を分けて居る

1. Obdarskische
2. Beresowische
3. Kondinskische
4. Irtysh- und Konda Mundart.
5. Surgutische
6. Wach-mundart
7. Oberobische oder Wasjugan Mundart.

又, Ost-j., 又 wayurisch と云ふ語彙を有する。其の兩者
は (ob-ugrischen と云ふ名で呼ぶ) ことが出来。その單語,
中には irki, Samojed, Türkisch, Tatarisch, Syrjäni-
sch, Komi'sch 等入る。

(4) Syrjänsche. (Syrjännne, Syrjänes)

[同語を Komi とす]

今日 自法共 90 子 有り

Petschoka (Pétchora), Ishma (Ij'ma)
Mesin (mézène) Vashka (vachka), Koma
等, 河, 附近又 403, 南 2 州 洲, ~~wo~~ wologda,
Archangel, Wj'akka, Perm, 地方 2 州 2 州 7 州。
人口 25 万 8 千 1897 年。民族的, 恰特利 + 民族。

Syrjänsch. F.-u. 1 州 7 州 Ungar 土語 2 州 7 州 7 州 7 州
SPR-Text 有り。即 14 州 7 州 7 州 7 州 7 州 7 州 7 州 7 州
又 Perm 地方

/ Bischof Stephan へのイロ (辞) 付ける。

その Syrjaisch / 文の字がわかる。よその Stephan の
Kirchen-slawisch / 文字がわかる。

Sauvageat " 10 方言に分ける。

(5)

Wotjäkische (wotjaks) (地名 " Ud-murt へ)

その Szinnjei への (4) へ 類近語を 両者が合して

Kermische SPT-Gruppe へする。その民族は Syrjaisch /

南方。Wjätka, ufa 州, ufa 州, Kama 河 / 中流
へ 2 億 2 千万 人 居る。農業と畜産、工業を業とする。

Permische 語 " Tschuwassische と Tatarische 又
russische の 成分 語を 借用している。

(6) Tscheremissische (Tscheremissen) (地名 " Mari]

その 土地は Wjätka 州, Kasan, Ufa 州 へ 行っている

へ 行く 土地 " Perm 州, Krotoma, へ 行っている

人口 385000。農業、異教徒が 多く 若干 Christian へ 居る

車両 へ 方言 へ 分ける。そして、SPT " Tschuwassischen

oder Tatarischen, Russisch へ 2 億 5 千万 人 居る

(7)

Mordwinisch (Mordue)

Volga 河 / 中流の 東 へ 西 へ 2 億 5 千万 Samarq, Simbirsk,

Pensa, Saratow, Tambow, Nj'ishnyj Nowgorod

1 億 5 千万 人 居る。よその Siberien (Tomsk 州 へ 行く) へ 2 億

又 中央 Asien へ 2 億 4 千万 人 居る。人口 10000000 人 居る 2 億 2 千万 人

古より好戦的民族で「ピルカ」及び「カ」等と、農民で「ピル
カ」現代、Ural 沿いの Tatar, Kipchak, Ischewassische の
流入による。方言の大部分は

mokscha

or.sä-mundart.

(8) Ostseefinnisch

この語は、spr. の語で

a) finnisch (Finnisch, suomi)

finnisch) 大部分, Russland, Peterograd 附近の
民の一部は、この語を話す。又 Sweden, Norway, 又世末に
若干の民が。人口 3,000,000。

彼等が Finland に入ってきたのは、1,700; オーストリア

方言の東西部、この語。文法 (Schriftsprache) の

音韻上、特徴がある。主として西部 Finnisch である。

最大、言語資料、地名、人名、182, 名詞 + 18
A.D. 13 前半の語彙。

b) Karelsch (Karelien)

この語、フィンランド地方の相対的。

Archangel (Arkangel) Olonetz, Twer (Tver)
Nowgorod,

人口、Olonetzsch 合計 205,600。

c) Olonetzsch

Olonetz 村と Ladogasee 附近, Finland に属する。

d) Ingerische

Ingermannland に住む民、spr. 13000。

e) Lüdödo, Onetz #, Petrosawodsk, 北 + 西 = 37% 以上

f) Weppische (Vepsä)

Onetz #, Oj'at 河, 北流 Onega-see, 西南岸 = 24% 以上
今日之 Vepsä 人 昔有力之 17 之 Ostsee-finnen, 一族が
Russia 之 Wesj, 之 呼ばれた。人口 之 Wepsen 十
Juden 十 25000 = 24% 以上。

g) Wotische (Votes)

St. Petersburg,

人口 1000

h) Estnische (Estes, Estoniens)

Esten 人口 1450000 Esthonia, diidland = 19%
人口 1.1% 以上, 12% 以上, 14% 以上, 16% 以上, 18% 以上
19% 以上, 20% 以上, revalische, ^{南方} Sarpatsche,

これ 古 言語資料 人口 13% 以上 前半 後半 人口, 文字 人口
16% 以上 17% 以上 18% 以上 19% 以上

i) Zivische (Zives)

Kurland 1 世 2 行 人口 後 人口 10% 以上

人口 2000, Vocabulary, 1 年 13. Lëtisch, 1 5% 以上
Lëtisch, 1 5% 以上 音 韻 上, Wortbildung, 語 彙 等 之
發 展 上 行 いた。

要 之 之 Ostsee-finnen, 系 統 地 人 十 之 二, Finland
人 之 Ladoga see 之 南, 地 方 之 Estonia, diidland
1 之 東, 地 之 行 上 行 十 之 五 以上。これ 直接 接觸 1 以上,
早期 之 1. Baltisch, 民族 中 之 Litauisch, 其
Lëtisch, 民族 示 後 之 German 民族 十 接觸 以上。
1 以上 Litau 語 十 Lët 語 十 1 以上 十 之 五 以上。

古くは Denkmal, 中への文語の時は German 系統 /
 言葉が 荒れ 20 年か 出来た 語彙と 電書 7 点 X 7 点
 1. 換垂 20. Slave, 新 + 抄の 10 7 Slave, 古形 + 知
 心 考へ ト 10. 近 20 Russian, Sweden 語, 新 + 抄の 10 7

9. Lappisch.

人口 29000. Sweden, Norway, Finland, 北端
 Kola 半島を含む。古くは モイ 南方で 10 7 7 5 10 7 10
 10. 10 7 10 7, 換半 10 7. Finland, 中央部 10 7
 10 7 14 7 20. Onegasee, 北岸 20 7 10 7 20 7 10 7
 10 7 10 7. Lappisch は Ostsee-finisch と 北端
 10 7 10 7 4 7 10 7. 20 7 人 数 学 的 20 7. Lap 人 10 7
 人 10 7 10 7 10 7. 10 7 Lap 人 10 7 10 7 10 7 10 7
 10 7 10 7. 10 7 10 7 10 7 20 7 Lap 人 10 7
 10 7 10 7, 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7, 10 7 10 7
 Ugrisch, 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7,
 Lappland 10 7 10 7 10 7 10 7 10 7.

1. Kola-Lappisch, 2. Enare (T. nari-) - Lappisch.
3. Norwegisch - L. 4. Inule - L.
5. Thule - L. 6. Süd - L.

10 7, 10 7 10 7. Sweden 20 7 10 7 20 7 Swedish - L
 10 7 10 7 10 7.
 Lappland 人, 標準語 10 7 10 7 10 7 10 7. Lappland
 10 7 10 7 10 7. German, 10 7 10 7 10 7 Nordbch 10 7

又LPII/T 方言がこれ。

10. Samojedisch.

Castrén: Grammatik der Samojedischen Sprachen (1854).

初× / SS = A. Schiefner の序文ヲ書イテ此カノノ中ニ
Castrén, Samojedisch, 方言ノ分類ニヨリテノ"41", 94
"Castrén" Samojedisch, 方言ヲニ分ケル

I. Jurak-samojedisch.

西カノ Weipmeer. 東ニ Oniszi, 其ノ東ニ
= 是レニ。コノ中ニ。エドノ 方言ノカニ

- a) Kaminsche und Timansche
- b) Tochemsche
- c) Boloche semelische und Abdarische.
- d) Kondinoche oder Kasymische.
- e) Jurakische.

II Tawgy-samojedisch.

Jurak-Samoj. 東ニカニ。コノ Awamsche S-j.
ト云ケル。

以上ニ 2 語族ノ中ニ Oniszi-Samoj. ナリ。

III Ostjak Samoj.

森林地帯ニ在リ。Ob 河 及チ Y' 支流ニカニ。東ニ、南
ニ 3 方言アリ。

Samoj. 研究ニ Castrén 氏 大ニ功ニシカニ Y' 方言ノ
ニカニ

B Altai 语族, 现状.

Turk., Tungus, Mongol, 三者, 总称为 "Ural-Altaic".
~~Altai 语族 包括 突厥语族, 蒙古语族, 通古斯语族.~~

Farrar P. alatyan 1917

Fr. Müller, Grundriss, 1891 Uralisch 238 240
Uralischen Völker, SPR 1891 1892 1893 1894 1895 1896 1897 1898 1899 1900 1901 1902 1903 1904 1905 1906 1907 1908 1909 1910 1911 1912 1913 1914 1915 1916 1917 1918 1919 1920 1921 1922 1923 1924 1925 1926 1927 1928 1929 1930 1931 1932 1933 1934 1935 1936 1937 1938 1939 1940 1941 1942 1943 1944 1945 1946 1947 1948 1949 1950 1951 1952 1953 1954 1955 1956 1957 1958 1959 1960 1961 1962 1963 1964 1965 1966 1967 1968 1969 1970 1971 1972 1973 1974 1975 1976 1977 1978 1979 1980 1981 1982 1983 1984 1985 1986 1987 1988 1989 1990 1991 1992 1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025

- 1) 1891 a) Mandju-Tungusisch.
- b) Mongolisch-Burjätisch
- c) Jakutisch-Türkisch.

1891 1892 1893 1894 1895 1896 1897 1898 1899 1900 1901 1902 1903 1904 1905 1906 1907 1908 1909 1910 1911 1912 1913 1914 1915 1916 1917 1918 1919 1920 1921 1922 1923 1924 1925 1926 1927 1928 1929 1930 1931 1932 1933 1934 1935 1936 1937 1938 1939 1940 1941 1942 1943 1944 1945 1946 1947 1948 1949 1950 1951 1952 1953 1954 1955 1956 1957 1958 1959 1960 1961 1962 1963 1964 1965 1966 1967 1968 1969 1970 1971 1972 1973 1974 1975 1976 1977 1978 1979 1980 1981 1982 1983 1984 1985 1986 1987 1988 1989 1990 1991 1992 1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025

J. Grunzel:

Entwurf eines vergleichenden Grammatik der altaischen Sprachen nebst einem vergleichenden Wörterbuch (1895)

2) Altaiischen & Turk., mongol., Tungus-

Simonyi:

Die Ungarische Sprache 1907.

2) Ural-altaische + 18 1891 1892 1893 1894 1895 1896 1897 1898 1899 1900 1901 1902 1903 1904 1905 1906 1907 1908 1909 1910 1911 1912 1913 1914 1915 1916 1917 1918 1919 1920 1921 1922 1923 1924 1925 1926 1927 1928 1929 1930 1931 1932 1933 1934 1935 1936 1937 1938 1939 1940 1941 1942 1943 1944 1945 1946 1947 1948 1949 1950 1951 1952 1953 1954 1955 1956 1957 1958 1959 1960 1961 1962 1963 1964 1965 1966 1967 1968 1969 1970 1971 1972 1973 1974 1975 1976 1977 1978 1979 1980 1981 1982 1983 1984 1985 1986 1987 1988 1989 1990 1991 1992 1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025

Deny:

langues turques, mongoles et langues tungouzes (1924)

今日 27 人及. Turk., mongol., Tungus 三者, 总称为 "ouralo-altique" 或 "touranienne", 大语族!

一分は、altaique の語に由来し、その 1830
年頃に Abel Reimann が唱へ、始り、その PR. として
一般に用ひられた。然し、従来 Türkisch の
Finnisch-Ural 諸語に由来する人の PR. として、近來、研究
家 = 211 博士等がこれを主張する。 ~~その外に~~ -

この名を疑念する人は、Ramsstedt!
Über die Konjugation des Khalkhämongolischen
(1903)

1冊 = "altaiisch" ~~Ural-altaiisch~~ として、字の
間の名を altaiisch として、Türkisch-Tatarische、
研究の長、この研究、この書が PR. 得る。Mongolisch
Tungus、Dialekte の Türkisch 肉語が PR. として
かゝる研究の成果として、altai の
Ural-altai 言語の肉語の意義と名が、使、学者
間、一、等、の、と、い、は、る、が、、
す、、、各、の、SPR、の、研究、の、前、の、未、解決、の、Frage、の
解決に、よ、る、に、、、材、料、の、提、供、ス、ル、の、必、要、ナ、ル。
Sommer、の、計、劃、=、211、の、分、の、Mongol、-、派、遣、ナ、ル、研、究
の、代、表、ス、ル、。

この、altaiisch、の、Ural-altaiisch、の、代、表、ス、ル、。
この、代、表、ス、ル、。

W. Schott : Über die das Altai'sche oder
Finnisch-Tatarische Sprachgeschlecht.
(1849)

この、altai'sche、の、altai、の、系、の、代、表、ス、ル、。

Tungusen, Mongolen, Türken, Tschouden (Finnisch 3 種)
1回種族の分類に於ては、高橋 Schott 著書、中ニ

Altai'schen Studien oder Untersuchungen auf
dem Gebiete der altai Sprachen. (1859).

~~Steinthal~~ S

Steinthal: Charakteristika der hauptsächlichsten
Typen des Sprachbaues (1883)

2, 1 中 = Finnisch, Ungarisch, 2 及 Estonisch,
Lappisch 等 (1 及 Ugrische Zweig, 1 及 2 1 及)
2 及 Mandchurisch, Mongolisch, Türkisch, Jakentisch 等
7 及 7 及 2 及 altai と呼ぶに於ては、Wiest 氏に倣ふ。

Winkler !

Uralaltaische Völker und ihre Sprachen (1889)

2 1 及 2 U-A. 7 用はするに於ては、Winkler

Die Altaische Völker und Sprachwelt (1920)

1 及 3 altai と名するに於ては、Winkler

Uralaltaien oder Kurz altaischen Völker.

1 及 3 altai と名するに於ては、Winkler

2 及 2

altai 4 Tartar と呼ぶに於ては、Winkler

2, 1 Tartar の 1 及 2 上、言語上は、Winkler 著書に於ては、Winkler
に於ては、Winkler 著書に於ては、Winkler
一方、Winkler 著書に於ては、Winkler
1 用法 = Winkler 著書に於ては、Winkler

Strahlenberg ^初 " Tartar 7 Finnisch, Ungarisch,
Türkisch, Mongolisch, 總括トシテ使クベシニ標ヲ示シ
Um historico-geographical description
of the north and eastern part of
Europe and Asia; but more particularly
of Russia, Siberia, and Great Tartary;
but ancient and modern
together with entire new
polyglotable of the dialect of 32 tartarian
nations. — 1738 —

J. S. Vater:

Literatur der Grammatik (1839)
コト申テ Tartar: 中央 Asia, Hauptnation: 蒙古等ノ
以来 Mongol 人ト密接ト南隣ニシテ 共通トシテ西ニシテ
~. Tartar: altai 4 Ural 山, 東部ニシテ 西方ニシテ
Crimia 4 Kokasas, 南方: Turkeomanen,
地ニ及ビテハ, Tartar (蒙古) "ト云フ" 8
Orenburg 1 附近, 7 1 南方ニシテ Kirgis, 世古ニシテ
"カ"ニシテ 西方 方"ニシテ 地方ニ及ビテハ. 中央 地方
"Volga 附近ニシテ 及ビテハ 8. コト Tartarischト云フ
"言フ" Rigungs Form カト云フ. 3 1) Mundarten
"Türkisch"ニシテハ, Jakutisch, Ugrisch "民族語"
1 2 3 不 言語的ニシテ Tartaren 4 南隣カシム. 其ニ Vater
1 増補カ 1847 年ニシテ 1 1 1 1 Türkisch, 8 2 "5 人カ

中央 Asia, 二つの民族. Tungusen, Mongolen, 二其
又之 Tartaren 此の名称を呼ぶ場合を Türken 二
之 Stamm 之西及之西地方, Tribe 之指入可也.

A. Rémusat: *Schule le langue tartar.*
Tartar 此の名称は Asia 二つの民族. 南方は indo-Aria,
Persia 二境を以て地方. 東は 地中海に於て, 西は Caspian
Sea に於て. 此は 北氷洋に於て 拓かす所也. 之れは 12 族
二各部の Tartar, 民族, 名を以て 記す可也. 此の
二の名称は 因りて 異説あり. Bergeron 二 一民族,
居る地方は Tartar, tatar 二の 河に ありて 二川に
出たりて 記す可也. 二の河は 實際 存在 する所は
異なり. 又 Bergeron 二 二 Tartar, 語源, Siria 語
に Totar, Tatar (délaisés ou abandonnés) 語
ありて 記す可也. 又 Fischer 二
二の 語は ta-dze ou tha-tsen, 二 二の 二部
自給, 遊牧 二 二の 民族 二 二の 二部 二の 二部
記す可也. Mirkhond (Aboul-ghazi) 二 Tartar,
Prince 二 二の 二部 二の 二部 二の 二部 二の 二部

Schott: *Versuch über tartarische Sprache.*
Tartar 二の 二部. 今日本 非常 二の 二部 二の 二部 二の 二部
二の 二部. Volga, 下流, クリヤ, Donau 河, 二の 二部
二の 二部 二の 二部 二の 二部 二の 二部 二の 二部
Mongolen, Tibetan, 二の 二部 二の 二部 二の 二部 二の 二部

= "Luzic" Türken "大部分 Kanka 人 = 105 + 110 3
Kankasier 種 7'1111. 此 2) 也 8) 11, T 史 的 也, 人 後
的 之 概 據, 1111 7'1111. Kanka 人, 其 他 地 方
全 部 Kankas 1111 - 1111 / 11. 大 部 分 的 Mongol 族,
均 名 2) 1111. Tungusische Rasse + 2) 1111 Tibetsische
Rasse od. Chinesische R. 2) 1111 Japanische R + 2) 1111
也 可 以 1111. 何 1111 1111 2) 1111, 諸 種 族, Urnation, 1111
か 1111 1111 1111 1111 1111, 尚 又 Türken + Mongolen,
Tungusen + 1111 1111 Tartaren + 2) 1111, 1111 1111 1111
1111 1111 1111 1111 1111 "Mongol",

1111 1111 1111 Tartarisch + 2) 1111 2) 1111 Hoch Asia,
1111 1111 1111 1111 1111 1111, 或 1111 1111 1111
Hoch asiatische Spt + 1111 1111 1111 1111 1111 1111
A. Reimsoat " " Recherche" 1111 1111 Mandschu,
1111 Mongol, Tibet, Verwandtschaft + 1111 1111
1111. 此 1111 1111 1111 1111 1111 1111 Fin + Magyar 1111
1111 1111 1111 1111 1111 1111 1111 1111 1111, 1111 1111
1111 1111 1111 1111. Tartarisch, od. Hoch asiatisch
+ 1111. Reimsoat 1111 1111 1111 1111 1111 1111 1111
U-A. 1111 1111 1111 1111.

同 1111 Schottl, "Altaiische Studien", 1111 1111.

Altaiische Studien oder Untersuchungen
auf dem Gebiete der Tartarischen (Turanischen)
Sprache.

尚. Tartar, 起源はいつか 石田純之助氏に「左のく」に記す
 11. Mongol 軍が歐洲に侵入して来る Mongol 人ヲ
 其ノ中ニツキテ「蒙古軍中ニツキテ」塔以兒, 鞏達
 族, 名物ニ存シテ其ノ心カシク European 人ニ對シテ
 其リシ神話中ノ Tartars (地コウ) 2 附名カシテ
 来る. 野蠻人民トシテ Tartar ト呼ビテ居ルモノト
 思ハレシ. 其ノ人ハ 其ノ民族ノ住マレシ土地ノ故ヲモリテ
 漢蒙ヲ Tartary ト呼ビテ其ノ地ヲ指シテ居ル

I Turko-Tatars. (世川氏, 分布地圖)

Turko 民族ヲ 東部, 西部, 中部, 北部等部ト分ル
 1) Turkey 民族ニ屬スルモノハ Tartars 屬スルモノトシテ

- a) Jakuts (Sokhalar)
- dolgans
- b) Kumanda, Abakan, Sagai, Kachin,
- c) Baraba-tatars
- d) Siberian tatars

西部 Turkey, 1)

- a) Kirghiz,
- b) 西部 Siberian Tatars 2) Tobolsky-tatars,
 Ortbh-tatars
- c) Volga-tatars (トタル Tatar カニシテ)
- d) Bashkir, Tchuwasches, meshtcheriaks.

中部 Turkey, (2)

支那, 新チチ, 吐蕃, 蒙, 蒙, Asia, Turkistan 等ナリ

- a) Tung-Khans (東フ), Uigurians
- b) Kashgars, Sarts, Taranchi.
- c) Uzbeks (Uz begs; Uzbegs)

南部 Turkey

a) Turkomans

(多シク 東南, 東方に Turcs 分布して居. 今ハ 露! 政府に下ニ Turkoman 共 90 万ヲ計して居. 人口 949000 人 程)

b) Osmanli-Turks (Ottoman)

現在ニ Turkey 1 國ニ 住居する人 14 万.
一般ニ Turkey 人ト云ふハ 1 族ヲ Turk 語
+ 土ト云一般ニ 2) 種族ニ SPR するヲ.

c) Krimian tatars.

此ニ Russia 下ニ 共 90 万ヲ計して居

d) Nogai.

Kaukasus 地方ニ 世傳ト 塞極, 中 向ニ

PI-

Vater: Literatur der Grammatiken.

= 1 中 / 分類.

Tataren / Family .. Asia, Europa, ~~Asia~~ = 大 行 地 方
の 2 idg. 1 民族ト 接して居. 2) 族ハ 1 族ト云ふハ 1 語集
ノ 上ニ 1 類 似 的 ナリト云ふ. 此 2) 2) 1) Hauptzweige 677
即チ 一 " Turkey 語 2) " jakud. 7) jakud.
Siberia の " 1) " 河, 中 流 及 下 流 地 方ニ 2) .
Turks 民族 1 中 ... eigentliche Türken 2) Osmanli

の Hauptstamm 4+2. y (第2才57" 5) + 26" 2553M
 の地中海 2才 欧洲1才 2才 Balkan 半島 1才
 2才 Afrika, 東半島, Nile 河, Abissinia 2才 諸島
 2才 y 4才 2才 海! 一部分 2才 1才 2才. y 1 SPR 1 Arabica 諸
 1 諸島 5才 1. Oemanti, 8f 2 84 / Stämme, Uiguren
 (I guren) 1 東部 2 才 1 才 西 1 才 Türkistan 地 1 才 2
 Uebeken, Kaspian Sea + ~~1 才 1 才~~ 1 才 1 才
 Turkmenen 1 才 1 才 y 1 8f 54 55 12 " Mongol 1 才 1 才 2
 1 才 1 才 SPR 1 才 1 才 2 Türkisch 2 才 2 才 1 才 1 才 1 才 y 1 才
 Kaukasus, 東部 2 才 1 才 Kuban, Kuma, 又 Kzimea
 地 1 才 2 才 1 才 Nogayan, Kumuken 1 才 1 才,
 Volga, 下流 1 才 2 才 Ural 地 1 才 2 才 = Kaptschak-Türken,
 Ural, 南 1 才 2 才 Baschkiren, 又 1 才 2 才 1 才 1 才 1 才 =
 Kara-kalkak 1 才 1 才. Kaspian 海 1 才 1 才 1 才 1 才
 1 才 2 才 Kirkhiz 1 才 1 才.

Radloff ~~Wadelp~~: 1 才 1 才 1 才.

- 1) 東部方言.
altai 地 1 才 1 才. Abakan, Uigur,
- 2) 西部方言.
Kirkhiz, Tirtisch, Baschkisch
- 3) 中部 Asia
Kashgar, Tochagatui.
- 4) 南方方言.
Oemanische.

Németi: Türkisch Grammatik.

2) 中々 Türkisch, 4 種類

1) 印の Türkisch + ... / 下 2 行 ... Oenig の Silvanik
1) 東 2 行 ... Kerkisch, Jakutisch 等, 血 8 行 ...
1) SPR, 意 2 行 ... 早 2 行 ... 2) SPR, 中 2 行
Oemanki 2 行 ... 2) 大 Türkisch
族 ... = ... 2) 中

(1) s-türkische

2) j-türkische

(1) 中 2 行 Tochuwasische, Jakutische ...
ユル Utürkische, 中 2 行 j ...
verwandlung ... 一般 ... 新 ... 行 ...
ス. Tochuwasisch ... 地 ... 余 ...
大山地方 ... Volga Bulgaren
子供 ... SPR ... 蒙古 ...
蒙古 ... Jakut ... 1) 1 行 ...
民 ... Jani, Indigirka, Kolyma ...
1) 1 行 ... Jakut ... Tochuwasisch ... 新 ...
現象 ...

(2) ... usst, spt. ... 2) ... 中 ...
次 ... 1) ... 2) ...
Tobolan, Barba-tartaren ... 西方 ...
Ost-türkestan 族. 中 2 行 Kerkisch, Usbegen,
Kirkalpakem, Sarten, Türkmenen, ...
西方 kaukasus + Persia, 方面 ... Azerbeidshan
- gür.

Kaukasus = „Kumiken, Karatschajer,
Nogayer,

これより SPR. の 12 民族 140 以上 11 文字 711 文字 7 有 21 以上
中央 1 Türkische 文字 印 4 West-Türkische 7 種 2

カカス 民族 の 特殊 1 文字 7 有 2. 高. j-Türkisch 1 種 2,
usk 1 種 2 3 種 7 有 2 11 以上 Köktürkisch, Ujgurisch,
Kumanische 1 種 2 以上 11 以上, Kökt., „Denkmäler“

Orchon

8 Jh 頃 13 以上 7. 7 以上 11 以上 Orchon 7 以上 11 以上 Kökt.,
以上 7 以上 11 以上. これ 1889 年 2 種 人, 以上 7 以上 11 以上.

Ujgur, Denkmal 11 1069 年 頃 13 以上 7 以上 11 以上.

Kumanisch 11 1300 年 頃 13 以上 7 以上 11 以上, 現代 11 以上 7 以上,
以上 7 以上 11 以上 Osmannische 7 以上 11 以上 Turk 1 以上 7 以上
2 以上 7 以上 11 以上 Krimen, Balkan 2 以上 7 以上, 12 14 以上 7 以上
Osmann, 文字 11 14 以上 7 以上 11 以上, Osmann
文字 史 11 2 以上 7 以上. 1 以上 11 以上 7 以上 11 以上
2 以上 7 以上 11 以上. 1 以上 11 以上 7 以上 11 以上
France 文字 11 7 以上 11 以上. Arabia 文字 11 7 以上 11 以上
7 以上 11 以上. 以上 7 以上 11 以上 7 以上 11 以上, Persia,
Arabia 語 7 以上 11 以上 7 以上 11 以上 7 以上 11 以上
= Persia, Arabia 語 11 知識 11 以上 7 以上 11 以上.

Syntax 11 Turk 式 7 以上, Redensarten 2 11 P.A. 11 以上
7 以上 11 以上. Turk 語 2 11 3 以上 7 以上 11 以上.

- (1) Kaba türçe = Volk, 11 以上 einfache T. 7 以上.
- (2) 有識階級, 会話語 7 以上 11 以上 7 以上, Per, Arab. 語

斗含 a. 又、困難に「 $\pi\iota\iota\kappa$ 」 *Literatus* spr. 斗含語 /
element 斗含 s 斗含 4 斗含 1 斗含 11 斗含 11 斗含 2 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
Mittel T. 斗含 斗含.

(3) *fasth.*

斗含 斗含 斗含 斗含 T. 斗含 $\pi\iota\iota\kappa$ 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含

Deny: langue mongol, turque, et tungus.
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含

F. Müller

Kashghari } 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
arrivé au milieu de sa course.
(*soleil a midi*)
arrivé à maturité (fruit-homme)

斗含 斗含:

斗含 斗含. *Türk*, 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含

Türk 斗含. *Jonan - Jonan* 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含
斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含 斗含

以外言語に於ては、尙、突厥、後在言の TURK 民族一部が 突厥突厥が強勢と云ふところに出たセリデアル。支那の南東に於ては、第17年迄5折地。突厥、支那の東部、皆後を離て、Jouan - Juan (Jusen) = 尤、その部4部、これ等セリデ、テ、突厥の天山の Altai = 尤、特殊民族也。Jusen 支那の Türk が、これに於て、突厥が、これに、隣接する。55年、Jusen の突厥 = 突厥、これに、55年、Jusen の支那に於て、Turk 語、地理的分布の非常な。東部 20° Macedonia 地方、100° Siberia、Jahud = 此れ、1891年、支那に於て Türkisch の語、三十万に於て、Türkisch、Radloff 等、これに、Radloff group = 尤。

- 1) 東部方言
 - a) 中心に Altai 東部、~~東部~~ Altai Telenoute.
 - b) Abakan 地方、東部、方言。
(Sagai, Koibel, Katcha)
 - c) Suriankhai, Karagasse

- 2) 西部方言に於て

Kingir, Ortiok, bachtir, volga. etc.
- 3) 南中央 Asia 地方、方言。

Euzbeg, Boukhara, Khiva,
- 4) 南部方言に於て

turcoman, caucase, crimée, semanli.

以上四方言へ之トリ相違ノルニシテ、後之 Jakow
 ト Kowache トハ例外ナシ Turk common, 言ハ
 ハルニシテ、尚 Turk 諸言語ノ研究、Denmark
 ノ Thomsen 之ヲテ可成リ力ヲ研究スルカガ功績
 極テ大ニシテ、

II. Mongolisch.

Adeling; Mithridates. (1856)
 コノ中ニ Spr 2 ヲ知ルニ極テ淺カ、材料ナシ又 At
 mongolisch " einwillig, spr 2 ヲ abgleiten i 7 7
 之ノ人民ニシテ、系統地ノ主トシテ Tibet 2 中ニ居
 ル。Mongol 3 字ヲコトシ、而モ一般ニ短シ、滿
 蒙トシテ、音ヲ存ス。是レニ Spr 2 年日ノ 2 字ニ
 einwillig 2 ヲ知ルニ、Ableitung 4 存シ、
 1 進バシ。

Vater: Literatur der Grammatiken.
 コノ中、Mongolisch, 2

Mongolen " Tataren ト 同シ、Mongolen 7
 2 ヲ外ニ Asia, 中央部ニ在リ、民族 4
 4 - 東ニシテ、西ニ Volgar 2 ヲ知ル、Türken
 1 7 Europa, Afrika 2 ヲ知ル、
 狭義ニシテ Mongol, 西ニシテ, Kuten-Nur
 1 高京, 2 Tatar, 2 又外ニ民族ト混ルニシテ
 Siberia 7 東海, 征地ニシテ、Nomaden 7

指す。4211 3 Hauptstammgruppen
 (1) — 211 系 mongolen od. Eingewöhnlichen mongolen
 即ち 211 支那、^{回疆} + Manchu, Gobi 砂漠 211 支那
 211 民族 211 Scharra-mongolen 211 東部 211 層 211 支那
 S-mongol, 211 Gobi 砂漠、211 支那 Tangnu 4
 Altai, 211 中東 211 東方 Amur 河 211 及 211 支那 Kalkas
 od. Khalka 211 支那 211 支那。尚又 Tibet + Tangut
 地方 211 層 211 Scheraigot 211 支那 211 東部 mongol 211 層 211

(2) 西 Mongol.

Kalmücken, Delaet, Kuku-Nor^{附近} 211 支那 Chochot
 (Khoskuits, 木里 211 支那等), 211 支那 Tibet 211 支那
 211 支那 Dzungaren, 211 支那 211 支那, 211 支那 Russia 211 支那
 Torgod od. Kerät, Dürbet, Seräet od. Zoro²
 等 211 West-mongol 211 層 211.

(3) Baikäl ~~211~~ 211 支那 211 支那, Bürjäten 211 支那
 211 支那 Kalmücken, spr. Bürjäten, spr 等 211 支那 211
 支那 211 支那 211 支那.

4211 支那 211 Bürjäten 211 支那 211 支那 211 支那.
 211 支那 211 支那 211 支那, 211 支那 211 支那 Tülküsch,
 Turgenbösch 211 支那 211 支那 211 支那

Klaproth: Asia polyglotta. (1823, 1831)
 Vater 211 支那 211 支那.

211 支那 211 支那 211 支那 211 支那 211 支那 211 支那. 211 支那 211 支那 211 支那

Ölöd. 支那/西下之 ru 西 Mongolia 与 Hungary 地方天山 / 东部 / Gobi / 南方. Köro-Nor 地方及支那 / 甘肃之 佳气. 而子 Russia / 南之 佳气. 而 Russia / 势力下之 佳气. 高之 佳气 一部 "Volga 附近 / Astrachan 地方附近之 佳气. 又之 佳气, 如之 Hungary 地方之 佳气 佳气 佳气.

- (3) Burifälenöd, Nord-mongol.
 北之 湖畔之 佳气 佳气, 佳气 佳气, Nomaden,
 高又 佳气 佳气, 佳气 佳气 佳气, Afghanistan /
 Herat & Kabul, 佳气 佳气 Hasaras, Timak 佳气
 佳气 Mongolia / 佳气 佳气. 又之 Mongolia 之 佳气 佳气
 佳气 佳气. SPT 佳气 Kalmuck 佳气 Mongolia 佳气 佳气.
 Dony, Roudnev, Soulié, 佳气 佳气 佳气 佳气 佳气
 佳气 佳气 佳气.

(1) 东方及南方方言.

又之 佳气 佳气 佳气 佳气 佳气 佳气.

(2) Tšaxar, xaratain, Xalxa. ou Xalxas. ^{地方} 佳气
 佳气 佳气 佳气 佳气 佳气 佳气.

(3) Gouriates 方言.

又之 佳气 佳气, 佳气 佳气.

(4) Kalmouks (Tetrakom, caucase)

Kalmouk 佳气 佳气 佳气 Russia 佳气 佳气 Xali-mou 佳气
 佳气 佳气 佳气 Mongolia / 佳气 佳气 佳气.

(5) Tibet 佳气 Mongolia

(6) Afghanistan 佳气 Mongolia. 1910 佳气 佳气 佳气

Hesara, Aimat 人呼ぶなり。

Ramstedt; Das Schriftmongolische und die Urganmundart phonetisch vergleichen (1902)

21中 東部 mongolisch 21中 39卷 / 3877 頁

(1) Süd-mongolisch. (Tschahar, Erdus 察哈爾, 鄂爾多斯) Tümet etc.)

(2) 世宗 - m.

mansch 10 卷 地方 - 21中 1 頁 21中 2 頁

(Khorutschin, (科爾沁); Ongnigut 翁牛特; Udzümtschit 烏珠穆沁, Khorlos 郭爾羅斯)

(3) Khalka - mongolisch

東部 = 部 = 21中

21中 1 頁 21中 2 頁 21中 3 頁 21中 4 頁 21中 5 頁 21中 6 頁 21中 7 頁 21中 8 頁 21中 9 頁 21中 10 頁 21中 11 頁 21中 12 頁 21中 13 頁 21中 14 頁 21中 15 頁 21中 16 頁 21中 17 頁 21中 18 頁 21中 19 頁 21中 20 頁 21中 21 頁 21中 22 頁 21中 23 頁 21中 24 頁 21中 25 頁 21中 26 頁 21中 27 頁 21中 28 頁 21中 29 頁 21中 30 頁 21中 31 頁 21中 32 頁 21中 33 頁 21中 34 頁 21中 35 頁 21中 36 頁 21中 37 頁 21中 38 頁 21中 39 頁 21中 40 頁 21中 41 頁 21中 42 頁 21中 43 頁 21中 44 頁 21中 45 頁 21中 46 頁 21中 47 頁 21中 48 頁 21中 49 頁 21中 50 頁 21中 51 頁 21中 52 頁 21中 53 頁 21中 54 頁 21中 55 頁 21中 56 頁 21中 57 頁 21中 58 頁 21中 59 頁 21中 60 頁 21中 61 頁 21中 62 頁 21中 63 頁 21中 64 頁 21中 65 頁 21中 66 頁 21中 67 頁 21中 68 頁 21中 69 頁 21中 70 頁 21中 71 頁 21中 72 頁 21中 73 頁 21中 74 頁 21中 75 頁 21中 76 頁 21中 77 頁 21中 78 頁 21中 79 頁 21中 80 頁 21中 81 頁 21中 82 頁 21中 83 頁 21中 84 頁 21中 85 頁 21中 86 頁 21中 87 頁 21中 88 頁 21中 89 頁 21中 90 頁 21中 91 頁 21中 92 頁 21中 93 頁 21中 94 頁 21中 95 頁 21中 96 頁 21中 97 頁 21中 98 頁 21中 99 頁 21中 100 頁

尚東 mongol' us st - 是 Mongol - 21中 1 頁, 21中 2 頁, 21中 3 頁, 21中 4 頁, 21中 5 頁, 21中 6 頁, 21中 7 頁, 21中 8 頁, 21中 9 頁, 21中 10 頁, 21中 11 頁, 21中 12 頁, 21中 13 頁, 21中 14 頁, 21中 15 頁, 21中 16 頁, 21中 17 頁, 21中 18 頁, 21中 19 頁, 21中 20 頁, 21中 21 頁, 21中 22 頁, 21中 23 頁, 21中 24 頁, 21中 25 頁, 21中 26 頁, 21中 27 頁, 21中 28 頁, 21中 29 頁, 21中 30 頁, 21中 31 頁, 21中 32 頁, 21中 33 頁, 21中 34 頁, 21中 35 頁, 21中 36 頁, 21中 37 頁, 21中 38 頁, 21中 39 頁, 21中 40 頁, 21中 41 頁, 21中 42 頁, 21中 43 頁, 21中 44 頁, 21中 45 頁, 21中 46 頁, 21中 47 頁, 21中 48 頁, 21中 49 頁, 21中 50 頁, 21中 51 頁, 21中 52 頁, 21中 53 頁, 21中 54 頁, 21中 55 頁, 21中 56 頁, 21中 57 頁, 21中 58 頁, 21中 59 頁, 21中 60 頁, 21中 61 頁, 21中 62 頁, 21中 63 頁, 21中 64 頁, 21中 65 頁, 21中 66 頁, 21中 67 頁, 21中 68 頁, 21中 69 頁, 21中 70 頁, 21中 71 頁, 21中 72 頁, 21中 73 頁, 21中 74 頁, 21中 75 頁, 21中 76 頁, 21中 77 頁, 21中 78 頁, 21中 79 頁, 21中 80 頁, 21中 81 頁, 21中 82 頁, 21中 83 頁, 21中 84 頁, 21中 85 頁, 21中 86 頁, 21中 87 頁, 21中 88 頁, 21中 89 頁, 21中 90 頁, 21中 91 頁, 21中 92 頁, 21中 93 頁, 21中 94 頁, 21中 95 頁, 21中 96 頁, 21中 97 頁, 21中 98 頁, 21中 99 頁, 21中 100 頁

a) Bargu - burjaten.

(Siberia / Burjaten + (Manschu 11 卷 / Bargu - Solon) 翁牛特)

b) Dackhaten (Khosogol = 21中 1 頁 21中 2 頁 21中 3 頁 21中 4 頁 21中 5 頁 21中 6 頁 21中 7 頁 21中 8 頁 21中 9 頁 21中 10 頁 21中 11 頁 21中 12 頁 21中 13 頁 21中 14 頁 21中 15 頁 21中 16 頁 21中 17 頁 21中 18 頁 21中 19 頁 21中 20 頁 21中 21 頁 21中 22 頁 21中 23 頁 21中 24 頁 21中 25 頁 21中 26 頁 21中 27 頁 21中 28 頁 21中 29 頁 21中 30 頁 21中 31 頁 21中 32 頁 21中 33 頁 21中 34 頁 21中 35 頁 21中 36 頁 21中 37 頁 21中 38 頁 21中 39 頁 21中 40 頁 21中 41 頁 21中 42 頁 21中 43 頁 21中 44 頁 21中 45 頁 21中 46 頁 21中 47 頁 21中 48 頁 21中 49 頁 21中 50 頁 21中 51 頁 21中 52 頁 21中 53 頁 21中 54 頁 21中 55 頁 21中 56 頁 21中 57 頁 21中 58 頁 21中 59 頁 21中 60 頁 21中 61 頁 21中 62 頁 21中 63 頁 21中 64 頁 21中 65 頁 21中 66 頁 21中 67 頁 21中 68 頁 21中 69 頁 21中 70 頁 21中 71 頁 21中 72 頁 21中 73 頁 21中 74 頁 21中 75 頁 21中 76 頁 21中 77 頁 21中 78 頁 21中 79 頁 21中 80 頁 21中 81 頁 21中 82 頁 21中 83 頁 21中 84 頁 21中 85 頁 21中 86 頁 21中 87 頁 21中 88 頁 21中 89 頁 21中 90 頁 21中 91 頁 21中 92 頁 21中 93 頁 21中 94 頁 21中 95 頁 21中 96 頁 21中 97 頁 21中 98 頁 21中 99 頁 21中 100 頁)

c) Oratischen Völker.

- (科布多)
- 211) li 地方, Torgut, Kobdo 地方, Jürbint 地方, Volga 附近之 Khalmücken 地方.
- d) Scharraigolen.
Tibet, 西其部 = pu
- e) Moghul-Aimat
Afghanistan = pu.
- f) Schar-Jogur. Tibet = pu ✓

石濱順太郎: (东洋学 1918. 满蒙言语系统)

Rudnev (Rusia), Ramsledt, 乌兰其札, 方言分類ヲ考テ
 汗之大別ニシテ 即 Vladimircov

(1) 西方諸.

a) Y 中 = li Oirat. (2) 中 = Khalmuck, etc. 11)

b) afghan.

(2) 東方諸.

a) Burjätisch, B Balgu-burjätöch, 南-Burjat;
Khalka 語, 内蒙古, 中南 = 位 = 2 = 語 = pu.

b) Daur (Dagar, Dahur)

211 世滿洲 = 位 a 民族, spr.

c) Daur = 对: 南蒙古語 (又ハ内蒙古語).

211 = Chahar, Qldoo, 11342 加入.

d) 11111.

四大部, 蒙古人 1 語 = Mogolen, 標準語 = pu.

211 = Ulgai-mongolöch, 1111 1111 庫倫地方.

高石濱氏: Mogol, spr. 文字 = 1111 1111 1111 1111

即ち Mongolen の 13 世紀に 11 世紀に 12 世紀に 13 世紀に 14 世紀に 15 世紀に 16 世紀に 17 世紀に 18 世紀に 19 世紀に 20 世紀に
そのおと化し、随てがその 1. 漢語) 亦揚 (今も)。乃 漢 (今も)
1. せいすん。漢語、早 503 豊元 兗。(個音) (Uigur)
4. 西 漢 (カズ + 51)。1. 交 換 1. 量 數 が 行 っ て いる。おと
Mongol 文字、漢 語 蒙 汗 が 乃 漢 汗、初 書 の 字 と 50
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
Phags-pa (1309)。1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.

III. Tungus.

Tungus, 語 源 2 國 語。1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.

以上) SPR人々 us 等' の group 中, 本國の方言' p' 等
Grundzel i Altai', 比較文典, 中.

Tungus, ethnographie, 傳之 "Tungus 人の種類が
多し / 伝地ハ 工といふ所 したる河, 南, 才木つ海, 日本海に
及べ也" Taimin 半島 (工といふ東也) あり也 氷洋気帯に
伝ふ. 中 = Tochapogikiren + Oroshonen, Mangren,
Dauren, Birar, Golden, Sanagir Ngakton,
Nigital, 等 1 族が阿比, Amur 及び, 支那, 領域に
Larmuten が才木つ海に傳ふ也. Schiba 族が阿比
に, 中, 人々 8 万餘, 中 一ノ 特別に族 2 Manshur 人
が阿比, 之に Amur 河ト Unger 河 / 河に伝ふ也
此ノ 南に 2, 之 姓 等 之 支那人ト 混居 して
昔ノ 好戦民族 等 阿比 中 民族ト SPR 支那ノ 影響 あり 故
に Manshur 人 等 中 中 SPR 人 階級 あり たり.

Deny: Tungus 民族, 地理的分布に
ついで.

Tungus " Onkei 河, 東也, Tungus 河, 地方, Jakud
南部, Mongol, 東部 2 伝ふ 才木つ海, 日本海に
及ぶ也. 史料が 乏し 故に 分類 之 得
ず 故 Schrenck, 調査 之 從つ 大伴 次, 如 分類 也.
(Amur 河 流域 及び 阿比 等 中)

1) 南部 或 之 満州 地方 也.

a) dahur, solon,

b) mandchou, gold, arots,

2) 世部或 Siberia 之部族也。

a) orotšon, Manegir, birar, Kile,

b) olša, orog, negda, samagir,

此系北方之部族 (Seng) Tungus 之族, 如 Siberia 之族
之外也。即 (即 4 部之)

1) mandchoux. 满洲语, 索倫, 瑪涅克等
mandchou is, dahur, solon, manegir
birar, gold (金)

2) 东部 Siberia 地方之部族。

orotš, Kile, olša, samagir, negda,

Inkagir, Lamut, Utšur, maya, Bitil,

Kangalas, orotšon, orog de Sakhaline.

Manshu 人, Tungus 人, 一般之 orotšon 之部族
之部族也。即 (即 4 部之) 也。

3) Enisseia 河, Tungus 及 Tšapogir 之部族也。

4) Šibo (šibä, šibo) 之部族也。Russia 之部族,
Solon 地方也。

Manshu 人, 一書文化之部族也。Tungus 人
文化之部族也。Nomaden 之部族也。

石渡氏, 分類。

Shirokogoroff. (Russia) 之 Tungus 人
社会認識, (1922). 之 Tungus 語之部族,
如 5 分類也。

(1) 北方 Tungus 語 (2) 南方 Tungus 語 2 部 (1) Siberia 系統ト Manshu 系統ト 2 部 (2) 11 部 Manshu 系ト 11 部。 4 Subdivision 1 大族ヲ言フ。

I 北方 Tungus 語系

自今ハ 用フニ 正ニ 'euengki' ト言フ。 Tungus 語ハトス。

(1) ~~Manshu~~ Siberia 系

- A) Barguzin (Samagir). / T.
- B) Nertsinsk / T.
- C) Transbaikal / Nomaden / Tungus
- D) Lannit.
- E) Enissei 河 附近 / Nomaden / T / SPT.

(2) ~~Siberia~~ Manshu 系.

A) Solon 語.

此 SPT. Dahur 語の輸入言語系。梁 / 野人の Dahur 人ト 混じルヲ 言フ。 野人, 女真, 等ヲ 言フ。 自今, 'euengki' ト言フ。 又 "ソ" 地ヲ 呼ブ。 Solon "mogol 語ヲ 朝鮮人ヲ 呼ブ" solonggos ト云。 語の 系ト 言フ。 梁 / 野人の 語ヲ 言フ。 梁 / 野人の 語ヲ 言フ。 Solonggos "朝鮮" 記號 = 言フ。

B) 興安 語.

興安 嶺 中の 語ヲ 言フ。 2 部 2 大 分類 あり。

- a) Oročon 語. (Gänč'en, Xungkor-Solon, Oroč'o, Oroč'un, managir.)

b) マルゲル (墨爾根)

c) 小 魯安路.

(1) Kumarcen 方言は元々、之は Kumera 河附近の語が Dahur 語の3/4 輸入語多し。自声の自稱は Evengki と稱す。Manshu 人の部族は Aronteo, Aroncen 等は Kilin, Chilin と稱す。之は夏那人の世に Tungus 化して語の7/8 元が之に 故々 吉林地方出身の後者也。Rusiaton Managir 1,000 人の Managir 族のトコに在り也。

(2) Birarcen 方言.

之は元々 一山に在り、其言語は合々之也。即ち Gold 語を新抄りたり也。其 Gold 人の Rusia 人の語の Kili 族が Schrenck 1,000 語の Kiler たり也。

C) Manshu. Tungus 族;
Bystrica 地方に在り也。

D) Negidal

II 南方 Tungus 語派.

(3) 其 manschu 系.

Goldi 語. 之は夏那語の奥皮子と稱す。1/4 に入らざる。2/4 中は次 100% 方言なり。即ち 松花江地方、ウリ地方 (之は Samagi 方言也), 黒龍江方言が在り。

(4) 东 Manshu. ~~Orōci~~ Oroci, Udele usw. p.

(5) 南 Manshu 系
 21カノキト、Manshu 語ニ Pル。

以上 Tungus 語ノ分類ヲ見ルニ複雑シカニ 21 中 重要ト
 Manshu 語及ニ 女真語ニヨリテ 一般ノ説ハ 400 年
 前ニ Manshu 人 北ニ Y. Spt.

Manshu 人 起シタルト云フニ

Langlès: Alphabet Mantchou.

中ニ世ニ於テ引用スル (三三人ノ説ヲ引クニ依リテ)

一ニ Uphagen (Danzig 人) カ Manshu 起シタル

由リ。Manshu 人ノ 居ルニ 言語 Massagètes カ

イテ 昔 Kaspian 海ニ 居リテ 後 高シク 21 部族

ニ入リ Asia 極東地方ニ Pルニ 西チ 中央 Asia

ニ 居リテ Pル。ソノ 語ヲ Alexander Hamilton 也

ト云フ。即チ Y. S. Sanskrit ニ Maha

~~Saungatâ~~ (grand Buddha) ト云フニ 語ノ 短語ニシテ

サングアト Buddha 也。今日本

人ノ 佛經ニ Saungatâ 也云フ。又

Saungatâ, griechisch, Skythai 同シク Pル

Scythen 也 Pル。尚又 Strahlenberg e Hamiltou 云

シテ Y. S. 語ニカ Massagètes (-ae) 語ニ

Mat Scytae, Compound 也 Pル。21 中 1 m9 11

Arabia 語ニ Pル 又 Pitar, fertia 等ニ Präfix 也

cio, citra, intra 等ヲ意味スル, 男ニシテ Scythaiト云
 且同一ニ記述スル, 是レニシテ Langles 等ハ續キテ之ヲ
 Koreaニマデ及ビ之ガハ Tungus^(manchu)ニ係ルトシ, 習俗上ハ其ノ
 殊ニ SPRニシテ亦テ非常ニ相違ガリ~~ト云フ~~ ヲ示スルニ在リ
 Manchu人ノ 81atar人, 中ニ之ヲ入ルル者ノ PRト. コノ東方
 地方ニシテ pohai (渤海) 之民族ハ 汝ニシテ Khitans 或
 Liaoガ祖ル. ヲイテ Nientchin (女真)ガ祖ルシテ
 契丹ガ祖ルニ又 Sautchin (南朝) 地方ヲ極遠シ, 2ノ
 女真ハ Nientchi (女直)トモ云ヒ之ガ後ニ Mandchou
 トナリ, ト述ビテ也. 男ニシテ Manchu 民族ハ之ハ 南朝
 民族ト限リ因縁ガ明ニテ之ニ女真ト云フ知ラシ 渤海ガ之ヲ
 後ニ Mandchou 子ナリシ~~ル~~ Manchu 語, 女真語
 此ヲ祖ル, 諸言語ニ流シテ之レ化シ SPR, 中ニ一書文
 的ニ SPRトシテ著述シモ之ガ PRトナリ研究ニシテ 1周回ニシテ
 Tungusノ祖ルノ方言ヲ研究スル中ニ 勿論ナリ.

Adam: Tungus, Grammar,
 Tungus 語, 研究ハ Manchu 語, 研究ト限リ因縁ガ明
 ナリ, 研究ハ之ヲ 諸書ニ亦シテ SPR, 研究者ハ注意スル
 事ナリ, 著者ガ Manchu 語トシテ 文法的参考ヲ提
 供スルモ之ガ PRトシテ又 Manchu 語ヲ Tyran, 大語族ニ結
 合シテ之レ一ツノ 契機ニナリシガ PR.

Manchu 之祖ル (新華岩著)
 語説ルニ 太祖ノ尊稱 "文珠" ガ PRトシテ
 ming-yu-he. (女真語, 元珠ト意ス). 此ガ PRトモ云フ
 (中島氏)

Manshu 1 文書.

Langlet, 前記の本, 中二.

"Manshu 人の東来文字を知りたかつ。單に支那, Tibet, Maguel, 文字ヲ使用スルニシテ判りたかつ。Yelp Tâi-tson (太祖) 中ニ Takhai (達海) が ~~達海~~ 達海 ^之 達海 ^之 達海 (欽雨德尼) ト Paksi, 兩人トニ相談シ Mongol 字ニシテ Manshu 字ヲ作ツ。Mongol 人自身, 文書字, Uigul = 文字ヲ作ツ。太祖 中葉曆, 28 年ニ公布シ。ソノ字, Mongol 文字ト異ナリ。Manshu 字ヲ記スルニ不便ナリ。Yelp 太皇, 天聰 6 年ニ Paksi ^{達海} 達海ガ Mongol 文字ニ Modification 作ルニシテ音ヲ記シテ區別シ (即ち莫加加) 達海 1 文字ヲ制定スルニシテ, 文字ノ 垂圓莫檔案ト云フ。1 枚ノ 有圓莫檔案ト云フ, 檔案 是ハ文書ノ 中ニ 紐ガ稀ナリ。木片ヲ用テ 牌ノ形ヲ以テ 2 文字ヲ記シテ 4 牌ヲ用テ 1 字ヲ記ス。コノ 牌子ヲ保スルニ 皮ノ紐ヲ用テ 壁ニカケテ 存ス。ソノ形ガ 檔 = 似テ 1 枚ノ 皮ノ 紐ヲ用テ 丹ト云フ。ソノ 檔案ト云フ。ソノ 在リニ 老檔ト云フ。Manshu 字ガ制定セラルニシテ 1 年ガ 記セラル。達海, 離京ニシテ 既ニ 代ノ 臣 (書, 例ハハ 刑部 会典, 三月 等ガ 記セラル。ソノ 形ガ 順治 5 年ニシテ Manshu 皇帝ガ 奉天ガ 皇宮ニ 移シテ 皇宮ニ 行フニ 元族ノ 弟ガ 復書ヲ 報シ, 支那ノ 旧俗ヲ 習フ。ソノ Manshu, 古ノ 習俗ヲ 承ルニ 似テ 1 年ニシテ 11 年 (Manshu 字ノ 出来 20 年後) = 漢書ヲ 讀ムニ 禁シ Manshu 記

檔案

4 類例は、41校に Manchu 語、得格等 / 2 x 努力は、
徳忌、乾隆年間 ~ 1 回、満書、字書等が作られた。
女真民族及びその SPH.

女真人は女也ト云つた。Manchu 人、祀 ~~先~~ 祖 ~~は~~ 祀。管 ~~つ~~
ハ 金子ヲ運 ~~テ~~ 子、古書ニ欠ル 肅慎、柁 ~~妻~~、勿吉、
靺鞨、奚 ~~部~~、渤海、扶餘、等、諸民族ハ皆コレニ因 ~~て~~ 傳カ
ルヲ見ラレシ。女真、是 ~~レ~~ 女 ~~也~~ 文字ヲ作ル。コレハ
梁、契丹文字ニ似ツテ ~~レ~~ 作ル。西方ニ漢字ヲ上 ~~ト~~ 置 ~~シ~~ 御、
明、宣統 15 年ニ於 ~~テ~~ 礼部ニ 肅 ~~第~~ 13 卷、教科書ニ ~~テ~~ 作ラシ
尚 ~~ハ~~ 校改訳語 ~~ニ~~ 書中ニ 華 ~~第~~ 訳語 (宣統 15 年ニ ~~テ~~ 作 ~~ラ~~ 夫 ~~レ~~
信 ~~條~~ 後 ~~又~~ 子 ~~ノ~~ 作 ~~ル~~) 有 ~~ル~~。

Grube; Die Sprache und Schriften der Juchen

コレハ ~~レ~~ 女 ~~也~~ 雜 ~~來~~ 文 ~~ニ~~ 云 ^同 ~~テ~~ 不 ~~レ~~ 女 ~~真~~ 字 ~~ト~~ 漢 ~~字~~ ~~ト~~ 対 ~~訳~~ / 合 ~~式~~
文 ~~20~~ 通 ~~ハ~~ カ ~~レ~~ 作 ~~ル~~, (内 ~~藤~~ ~~書~~ 5 ~~ト~~ 6 ~~ハ~~ 1 ~~0~~ 通 ~~ハ~~ 1 ~~1~~ 合
作 ~~カ~~ ~~レ~~ 作 ~~ル~~ が)

尚 ~~ハ~~ 女 ~~真~~ 文字 ~~ノ~~ 碑 ~~文~~ 1 中 ~~ノ~~ 命 ~~ヲ~~ 知 ~~ラ~~ ン ~~ト~~ 示 ~~サ~~ ン
大金皇帝御統經略部表行記。(大金部表行記 ~~ト~~ 云 ~~フ~~)
得勝陀碑。

象 ~~ハ~~ 作 ~~ル~~

朝鮮 ~~ニ~~ 昔、廢 ~~字~~ 2 ~~7~~ 卷 ~~ニ~~ 載 ~~ス~~ ン
司 ~~譯~~ 院 ~~ニ~~ 四 ~~子~~ ~~ヲ~~ 採 ~~ク~~ / 中 ~~ニ~~ 女 ~~真~~ 字 ~~ノ~~ 採 ~~ク~~ 又 ~~ハ~~ 女 ~~真~~ 語 ~~ノ~~
採 ~~ク~~ 書 ~~キ~~ 作 ~~ス~~。女 ~~真~~ 文字 ~~ハ~~ 大 ~~小~~ 2 ~~種~~ / 字 ~~條~~ が ~~ツ~~ 大 ~~字~~
示 ~~ル~~。大金部表行記 / 一 ~~ツ~~ ノ ~~ヲ~~ 採 ~~ク~~ / 他 ~~ハ~~ ス ~~ガ~~ 子 ~~ト~~ 採 ~~ク~~
示 ~~ス~~。河 ~~ハ~~ 内 ~~江~~ ~~ハ~~ 薩 ~~陵~~ ~~ノ~~ 出 ~~ル~~ 聖 ~~泉~~、興 ~~泉~~、道 ~~泉~~、等 ~~ノ~~ 子 ~~ト~~

170. Ural 多语系 + spt, Ural + Altai 1, 2
1 Gruppe 2 部分の 3. 体系に属する 4. 5. 6. の 7. 8. 9. の理由
10. の 11. の 12. の 13. の 14. の 15. の 16. の 17. の 18. の 19. の 20. の
21. の 22. の 23. の 24. の 25. の 26. の 27. の 28. の 29. の 30. の
31. の 32. の 33. の 34. の 35. の 36. の 37. の 38. の 39. の 40. の
41. の 42. の 43. の 44. の 45. の 46. の 47. の 48. の 49. の 50. の
51. の 52. の 53. の 54. の 55. の 56. の 57. の 58. の 59. の 60. の
61. の 62. の 63. の 64. の 65. の 66. の 67. の 68. の 69. の 70. の
71. の 72. の 73. の 74. の 75. の 76. の 77. の 78. の 79. の 80. の
81. の 82. の 83. の 84. の 85. の 86. の 87. の 88. の 89. の 90. の
91. の 92. の 93. の 94. の 95. の 96. の 97. の 98. の 99. の 100. の

~~Ural~~ = 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.

Németh: Türkische Grammatik (1916)
1. Ural 例, 研究, 最近十年來 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.

Setälä:
Ural 語 + Idg. 語 + 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.

Szinyeli: F-U. spt-w.
F-Ugrisch 語族の Samjed 語 + 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.

PL 語を以て、Suffix が 12 < / Variety 4 有らん。
 U-A. / Suffix 1 付ケる。Idg と、フカウイテ、即ち
 2 語を以て、同様に Suffix が 12 < / 14 程度の語幹 / 後
 へフカウラシ切居て、/ 意味 / 変フテ、音 2 12 < / 変ルカ
 生ラズル。(-lar が -lar + ツルイ)。即ち U-A. /
 Wort の 2 語、如く Unite + ツルイ。即ち U-A. /
 morphologie、フカウイテ、音 2 phonétique の unite' 2
 上ル。即ち U-A. / Realization と見ユリテ Tendency + 意、
 死ト 語 2 語。

C. Ural-altaisch 語族中 主に言語の 1 種類
 他、言語 語族ト、(肉) 併。

I. Ural 語族 / 方。

- a). Hungary 語 (持説)
 Adelung: Mithridates
 2.2 Ungarische, 持説 3 P 4 7 1 1. 2 4 2 2 1 2 (持説)

a) 2 SPR. 他、多音節語ト同様に、語中、語尾、1 変化、複合
 語の語尾、変化も豊富に有らん

b) Latin 文字を採用するに e, g, x. 系列ト用ヒテ、
 音干、文字、普通、音干トフカウ同様に、音干切居て PL

c) Ungarisch. Türkisch ト同様に、語幹 2 od. 3 /
 Konsonant 4 才 3 4 好ラテ、音干 ts, tɕ, ɕ, ʃ, ...
 2 子音 1 才 einfache, Konsonant 1 PL

夫故カハル物類ノ對セテ語カ輸入ナル中ニ 前ニ Vokalヲ付ス
又ハ 中ヨニ Vokalヲ付ルカスル。 例ナハ

Franz — Ferenz.
ein griech — Görög.
Stahl — Asztal.

此ノ外東語ナラバテモ 例ナハ dr, fr, kr, pl, etc. |
如キニ 付ル。 例ナハ 例ナハ

Trompeta — Trombeta.

d) Ton. griechen Be Rimer, 40s 語根ニ付スニ 如シ。
Ableitungsilben / Suffix等。 如シ Deutch, 40s

e) = 格 / Artikel ナル。 其ノ 定冠詞, a, e, i, o, u。
又ニ 同時ニ 指示代名詞ニ付スル。 又 Pronominal
adjectiveトシテ 名詞ヲ限定スル場合ニ付スル

f) Nomen = Gender, 区別ナシ。

g) Ungarisch = Substantive (名詞)ノ 語尾變化ナシニ 指示代
名詞, a, e, i, o, u 語尾變化ナシ。 又ニ Nomenニ付スル 格
綴尾ノ變化ナシ。 Numeral, Adjektivノ 格ニ付テ 變
化ナシ。 例ナハ 例ナハ

h) 格ノ 變 = Silbeヲ付テ 比較級ヲ使ル。(Steigerung)

例ナハ já (gut).

jabb. = besser

leg jabb der Beste)

i) 名詞ノ 語尾變化ニ 二程ナシ 付テ 区別ナシ。 如シ。 格ニ
sg, pl. | = 格ニ Kasusノ Vokatívヲ付テ 格ニ
付テ Genitiv, Nominatív = 格ニ付テ 表ス。

- j) Pronomen 代名詞 他 / 統連 (c & spr.) + Pronomen / 用法 同一 代名詞. 然し Possesiv Pronomen 代名詞 + Nomen + 統連 する場合 二. Hebrai 言語 + 同一 統連 代名詞 + Pronomen + Nomen / 統連 二つ あり. 代名詞 特色 三
- k) Verbum 動詞 他動, Aktiv, Passiv, Reziprokal 相互. 動詞 二つ あり. 又 lassen kommen, kamen lassen 表 二 動詞 あり
- l) 規則的 / Konjugation 二つ あり. 二つ Konjugation あり. (idg. 式 / 變化 二つ あり)
- k. 1. 5g. -m. ...
- Bildungsgang 二つ 普通 四つ, modus, 5 zeiten あり. 二つ 中 三つ あり. Part あり. 二つ, Zahl あり. 三つ / Partizipial あり. Pronom 代名詞 + Verbum 二つ あり. 場合 二つ 特色 Nachdruck 二つ あり. 場合 あり.
- Preposition 前置詞 二つ Postposition 表 あり.

- (2) Finnisch, 特色 { - mitridates - あり. }
- a) Lap-Finnisch 二つ あり. 決し / Kasus あり. 代名詞 二つ あり. 二つ 後 / Italian 言語 二つ あり. Artikel + Preposition あり. 代名詞 あり. 二つ / Kasus あり. 代名詞 同一 あり. 二つ / 決し / Kasus 二つ. Ablaut / 變化 あり. 二つ あり. 然し F-d. 二つ あり. 10-15 / Kasus 二つ. 決し / Ablaut あり. 二つ あり. 二つ / 決し / 他 / Kasus あり. 變化 あり. 二つ あり. Norway-Lapp. 言語 二つ あり. 二つ / Leem 代名詞 あり. 前置詞 あり. 二つ

Kasus 4 種あり。 Estonisch は、普通 - Finnish /
本分位、Kasus 3 種あり。 全し Y 位は、不透明 + 均
等 + 均、實際上、11 種、是なり、又 Estonisch は、在東
/ Kasus、他 2 postposition と是、この語尾は用ひ、

b) この Spr. 派 - Fy 派、Nomen、Ableitungformen
が可成、多量に発達し、この Spr. 派は Genus
(種数) 4 種、2 場合 - Nomen の Adjektiv 2 通り、表、2

c) この Spr. 派、Numeral 2 種、10 まで、
この Spr. Pronomen、Lappisch は、Dual の、
他、2 通り、この Spr. 派は、

Verbum は、この Spr. 派、2 通り (F. 派、Estonisch) 2 通り、
在東の Presente, Imperative, 2 Tempora 4
あり、

Negation, Verbum の、
Personal ending (Pronomen) - m, d, 7 Verbum の、
at 7 あり、Negation + 1 通り、

(Lapp. i, Finn ei, oder, e, Goth. ei)
[例、Finn 2 通り]

- 1 -n
- 2 -t
- 3 -pi, -vi, 0.]

この場合、多量に、変化あり、この、語の、形、
Lapp. 文、Negativ Konjugation 7 通り、
(3) Samojed, 種、

Fr. Müller: Grundriss: □

2) Spr. の可成りに發達は Flexion 有り也。

Nomen 普通 / Räumliche Kasus Ausdrücke 有り也。Verbium 普通の Modification 有り也。Pfl. 是は二表改行也。中ハ字侯高也。

Nomen + Verbium 是ハ二区別也。各名詞ハ neutrale Verbium ト使ハル又ヤノ能モ可也。Subject 是ハ二区別也。Lautliche Ausdruck 也。是ハ Object 也。Lautlich 是ハ音也。

Attribut 也。Nomen, 是ハ名、Predikat 也。動詞、形、名、Nomen, 是ハ名、Subject 也。文、是ハ立也。Verb., 是ハ名、Object 也。Verb., Complement 也。Verbium, 是ハ名。

音韻組織 等ハ二区別、Anlaut, Auslaut, 改行等、Anlaut 等ハ Simple Sound 也。是ハ 許也。Konsonanten Gruppe 等ハ 許也。Uack. Sem. u. Oalj. S. 等ハ 許也。Stimmlose Laute 等ハ 許也。他 有聲等ハ 有聲音 許也。即チ Tangj. 等ハ b, dj' 等ハ 許也。Enissei 等ハ g, d, usst, 有聲音, Kamsisch 等ハ g, d, b. 等ハ 許也。Anlaut 等ハ 2 区別 3 区別 / Konsonant 等ハ 等ハ 許也。例ハ

mann "mein Buch"

manl "deine Buch"

又ハ Vocal Harmonie 等ハ 許也。子音 等ハ 許也。有聲ト無聲トハ Sem. 等ハ 交換也。而シテ 有聲音ハ 有聲音 等ハ 許也。等ハ 許也。例ハ

Tangy 子 Kanta "Rauch" (nom.)
 Kindai (genitiv)
 Ostj. Sam. sok "Glatteis"; sagen (2物)
 Urack Sam 子 "又 K, g (n). h. " i, e 紫 (母音) 子
 = p u l t = ts, z. s. = 変ル. 131711
 tubka "Axt", gen. pl. + tubtai
 noho "Steinfach" gen. plur. ; nosi
 子音由 = Assimilation か 行 131711 Ostj. Sam. 子
 tšesen "Schlinge"
 tšesell < tšesen - l "seise 5"
 Mat mat "Zelt"
 Mann < mat - m "Dime 5"
 Kat "Stirn"
 Kall < Kat - l "seise 5"

各言語間、方言がたがへて見たり音、諸先取衆か言へる。

Urack Sam. jaktu "Gans" = Smissee: jatu.
 此 Ural Gruppe, SPK. 21754 / 特異に p u t a 2131 / 相互、関係
 及 他言語ト、関係 21757 (おへ)。

(1) Ungarisch + Finnisch + 関係。

両者、系統的 = Ugro-Finnisch-Gruppe の形成に於て (関係),
 研究史 21757。

Riedl

magyarisch 子 2。 [Riedl] 1 研究史、著か 21。
 Finn 1, 関係 21757。 両者 = 関係 pu 子。 Swenden! 学者
Olaus Rudbequis の 1717 年 = 編 21757。
 Strahlenberg の 1730 年 = Beschreibung des

... 1869年 - 論...
 Leibnitz 21年 論... Hungary 学者中 Sainovits,
 Gyarmathy 1人 論 magyar 語, Semitisch 1人 論
 論... 1794年 論... Finnisch 1人 論... 1795.
 Sanskrit 研究 1人 論 magyar, 研究 2人 論...
 Schott 1人 早 1807 Altai 語 2人 論... 1795 人 1人 論...
 Boller 論 Hungary, Hunfalvy 2人 論...
 magyar 1人 論... Schott "über der Zahl-
 worten der tochnidischen spr-Gruppen." 1人 論
 Altai 語 族 4人 論 magyar 語 4 Finnische spr. 2
 人 論... Boller 1人 論... 又 Castrén 1人 論
 Tungusisch, Burjatisch od mongolisch, Türkisch
 2. Türkisch 3 Samoged, 4 Finnisch.
 2人 論 Personal Affix 4人 論... Castrén 2人 論
 Finnisch 1人 論 magyar 7人 論... Hunfalvy
 1 magyar 7人 論... Finnisch 1 Türkisch 1人 論
 2人 論... 自分 1研究 2人 論 Lautlehre 2人 論...
要素 4人 Vokalharmonie 1人 Anlautgesetz 1人
Altai 1人 共通 1人 Akzentierung 1人 Finnisch 1 magyar
 1人 論... idg. 2人 論... Sanskrit 1人
 4人 論... Alatai 1人 論... Finnisch 1人 論...
 出 発 点 1人 論... 2人 論... 1人 論... 1人 論...
 1人 論... Türkisch 1人 論... Finnisch 1 magyar
 1人 論... 1人 論... Finnisch 1人 論...
 1人 論... Kellgren i die Grundzüge der

Finnischen Sprachen . . . (1849)

1中芬 Fin 語、Akzent、突ニオ行、Magyar 同根ヲ
示ス一才音韻、改藏又音節、構成法等ニオ行ナガ
突カル。ソレヲ拘ラズニ語ハ語呂同系ニ依リ一才
Pilt 言フナレ、尙 Akzent 之由ナシ。Savvegeat ガ此
如ク言フナレ。是イ尙、研究カ Pilt 之 拘ラズ 最近ノ研究ノ
結果ニ Common Uralic ト云セシ。其ノ Akzent ヲ
知ラナクハ「~~ソレ~~」ト云フナリ。Pilt 音節、Finn、
又 Ungarisch、Lap、Wogurisch 等、Akzent
ノ 第一音節ニオカセ「~~ソレ~~」ト云フナレ。此レ
characteristic、エ「~~ソレ~~」ト云フナレ Pilt (オ行) Akzent
ノ 2 語ヲ 結ビ「~~ソレ~~」ト云フナレ。

§

Magyar ト Idg. 1、南 語、ソレヲ Pilt 人、深ク研究
カ Pilt 編「~~ソレ~~」ナレ。Riedl :

ソレニツキテ、Kellgren ガ「U-A. 語」ト云フニ在
リ、Flexion ヲ 存シ「~~ソレ~~」ト云フニ在リ、其レコノ
語族ノ 入り、モカ 同根ヲ Pilt 示スニ在リ。此レ
Finn 語 或ハ Hungary、Osman Turk 語、又ハ
Mongol 語。其レハ Flexion part ヲ 存シテ、Finn
語 世界 中 他ニ 類ニ 欠ナリ。此レハ、
近イナレ。カ Kellgren、編ニ Suffix ガ Pilt
語 終、後ニツキテハ Harmonie ヲ 保トス。ソレ
Suffix、Akzent、Wortstamm、Akzent - 従フ
支那ニ 依リ、即チ コノ、語、オ行ニ Suffix 2
オ行ニ Stamm、Auslaut 2 行 影響 作用ガ 存シ

以下, 3-10, Schleicher "u. A. v. Agglutinierende SPr, 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 841. 842. 843. 844. 845. 846. 847. 848. 849. 850. 851. 852. 853. 854. 855. 856. 857. 858. 859. 860. 861. 862. 863. 864. 865. 866. 867. 868. 869. 870. 871. 872. 873. 874. 875. 876. 877. 878. 879. 880. 881. 882. 883. 884. 885. 886. 887. 888. 889. 890. 891. 892. 893. 894. 895. 896. 897. 898. 899. 900. 901. 902. 903. 904. 905. 906. 907. 908. 909. 910. 911. 912. 913. 914. 915. 916. 917. 918. 919. 920. 921. 922. 923. 924. 925. 926. 927. 928. 929. 930. 931. 932. 933. 934. 935. 936. 937. 938. 939. 940. 941. 942. 943. 944. 945. 946. 947. 948. 949. 950. 951. 952. 953. 954. 955. 956. 957. 958. 959. 960. 961. 962. 963. 964. 965. 966. 967. 968. 969. 970. 971. 972. 973. 974. 975. 976. 977. 978. 979. 980. 981. 982. 983. 984. 985. 986. 987. 988. 989. 990. 991. 992. 993. 994. 995. 996. 997. 998. 999. 1000.

中心語を呼ばないが、Deklinationを主として flexierende
 の理論の結果 人及び物、下二表の中心語
 尾語、変化に膠着語、Verhältnis Zeichen による
 心づいたに別を立てておとす。此に別、考へては
 不可能だ、人、一、(idg, 1) 内部から、
 organisch, Entwicklungが、地、外部から、
 mechanische Methode、この協同的、附着物を、
 いたる所の区別は、
 最初 Bopp. の、格、patt
 2の、格、
 obliquen Kasuszeichen による
 舞臺、
 Präposition、
 Postposition、
 なる、
 Deklination 2 特別、
 困難、
 曲尾語、
 organische Verwachsung、
 下、idg, Argent, 格、
 Vokal-
 Harmonie、
 Silben Rythmus、
 西語、
 organische Verwachsung
 Kallgrén の Suomi 語、
 Baller

(2) Finisch 土 地 語、南 緯。

Finisch 土 地 語、南 緯、
 Finisch Idg、
 Winkler
 Andersen, Studien zu Vergleichung
 der Ugro-Finischen und idg.

自分、大にそのうちを、と、
 是れ彼 Anderson の Fin 語の
 Ural-Altai の 3/4 以上は idg. 語に属せしめられた
 ことを、完全 P 化して「P 化」思ふ。 Anderson, 4812,
 Wort-Stämme 及び Wurzeln を比較して、
 同語、同語根、同語根、同語根、同語根、
 我々の、現象、その、その、その、その、
 German 民族と、交通、その、その、その、
 又「U-A Spr-Stamm, das Finnische und das
 Japanische, (1909) 2 行、その、その、
 一 Urfinnisch の idg. 語、その、その、
 或は Nomen, Pronomen, Flexion, 聲調、
 その、その、その、その、その、その、
 語幹、材料、その、その、その、その、
 一 Altaiisch überhaupt と、或は Altai, 其の、
 言語、その、その、その、その、
 是れ Fin 語、Character と、その、その、
 一 Altai 式、その、その、その、その、
 一 Urfinnisch の、その、その、その、
 その、その、その、その、その、その、
 Quantität, 研究、Altai 中、他、
 其の、その、その、その、その、その、
 その、その、その、その、その、その、
 語族化、その、その、その、その、
 化、その、その、その、その、
 idg. と、その、その、その、その、

類型的二編"U-A Völker und SPT", 中
"Tungus 方言" 這本, 這本, 這本, 與之有 Fin 語
類型的存在性 Gabelentz, 著 30 位, 這 P 4 子
Manchu 這 + Magyar 這, 共通與之編"U-A 大體の
有之. ヲノ中若干, 不確與之カガル 才 P 11. 自分と
Fin 語 + Tungus 這ノ内ニ 類化の, P 11 子 + 接編ヒ子ハ
~~ユル~~ Kastren, 這彙集の 1 出山, 類化の 彙集の
出山ハ 1 子若干, 這彙 + P 4 子, 1921 年, 著
才 P 11 Fin 語 + Tungus 語 + 他語の 1 子 P 11 子
P 11 子 1 子

尚 Fin 語 + U-A 這ノ内ニ

コレに P 11 "Kellgren, Winkler" 才 P 11 子 1 子 1 子
才 P 11 子 1 子, Kellgren, Fin 語 + U-A
Urbild 才 P 11 子 1 子, 例ハ Fin 語 + U-A 中
Urbild 才 P 11 子 1 子 1 子 1 子 1 子, Family 中
彙集才 P 11 子 1 子 1 子 1 子 1 子, Fin 語 + U-A
Geist 才 P 11 子 1 子 1 子 1 子 1 子, Hungary 中
族 2 子 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子, Türkisch
也 他 子, Kultur 之 才 P 11 子 1 子 1 子 1 子 1 子
才 P 11 子 1 子, 且之 Fin 語 才 P 11 子 1 子 1 子 1 子
(印 才 P 11 子 1 子 1 子 1 子 1 子) 視 語 才 P 11 子 1 子 1 子 1 子
彙集 才 P 11 子 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子

Ugro-finnisch 這 他 1 言語 這ノ内ニ

U-F, 1 Samojedisch 才 P 11 子 1 子 1 子 1 子 1 子
Altai 這 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子
Altai 這 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子 1 子

Schott 等を中心とする
 Altai, 東部のシベリア, 中央アジア, 東
 Europa, 東部のアジア, Tungusen + Mongolen + Türkent
 Tschuden, 四部族トツトツが言語上ニを同じテル, 即チ U-F. +
 Altai + 同系ト云フヲ以テル. 又 Winkler 等は東部 Europa
 / 中 slavisch 系, 比較的ニ之ヲ知ルルニテ U-F. + Finnisches + Türkent
 / 系ト云フヲ知ルルヲ以テ. 而シテ Magyarer, Suomi Finnen,
 在リ Turkey, Germanen 等ニ皆同一ノ語族ニ属スルニシテ
 勿レバ, Finland 人民ニ Türkent, 他ノ人種, 影響ヲ与ヘ
 ンルニシテ, 大ニ之ヲ, grossen Uralischen ^{Altaischen} oder Altaiischen
 Völker Gemeinschaft 云フ, 一部分ヲ以テシテ之ヲテ 尚チ U-F.
 外, Mongolen, Tungusen, Japonen 等ニ之ニ属スル語ヲ
 以テル. 之ヲ云フニシテ U-A 云フニシテ人々, Carsten,
 Wiedemann, Schott, Schiefner, Kergren, Némethy,
 Sjöfälcä, Ramstedt, Winkler, 等ヲ以テル.

U-F. + Indgerman + 関係.

Nikolai Anderson: U-F + Idg. + 比較研究.
 U-F + Idg. + 1 関係 + 2 由スル研究, 丁度チ 17 世紀
 頃ノ人種分布ニ関スル 指示, 疑問, 由來地ニ関スル
 案ニ付テ U-F. + Idg. 外, 自由ニ類似カニ U-F. 説ニ
 Konjugation + Declension 二オラズニ之ヲ以テ類似
 云フ. 然レバ U-F. 一 Agglutinierende + Idg. 一
 Flektierende 二属スルカヲ 根本的ニ相異ニシテ論ハズル.
 Alfred Ludwig, 11 代表者ヲ以テカコノ人ノ説, 學界ニ大ニ反
 響ヲ与ヘ, 之ヲ以テ. 序日ニ形態的合類, 一部分者ニ之ヲ疑ハルカ

である。之を *Agglutinativtheorie* の名義を以て學者の間に傳へ
 られた。ト述べて Wiedemann, Humpalaty, Gabelung,
 Steintal, Schwarz, 等が U-F. in Flexion の交合を能くして
 Idg. の U-F. の F. 部分を以て大體を説明して (Andersen)
 之に両者の *Morphologie*、且、F. の血縁的を以て同語
 族に属せしむる。尚 Andersen が言へ、"Ugro-F. の Idg.
 と (b) の Wortwahl、一語の欠出、其の内の若干を知る
 こと、両民族の早き分離は、F. の F. 部、且、自語の現象に
 由る。但、此の現象が最も重要なる F. の語と其の
 一語とを以てしむるに過ぎず U-F. の Idg. の共通なる、
 Humpalaty の *F. h. quest*、その二語族由、*material* /
 語彙的 *Entlehnung* - *Entstehung* 説、*Entstehung* 説
 尚又 Pedersen: *Spr. Wiss.* der 19 Jh.

之中が Thomson, Andersen, Sweet, Wiklund,
 Paasonen 等、其の F. in U. の Idg. の血縁的
 肉語を以てしむるに依りて。Szigyeri 等、U-F. の
 Idg. と、数語の語彙的、且、借用肉語、其の F. の F. 部
 による借用語中の Idg. *Grundsprache* の名を以て可成り
 合はる。

(3) *Samojed* といへ、Spr. の、肉語。
 Sam. の U-F. の血縁的の由縁の如きは、早き Castren により
 之を以てしむ。其の Samj. の、人種的 - 如、何れに依りて
 之を以てしむ Hensinger の *Kaukasisch* - 之を以てしむ
 且、之を以てしむ Blumenbach, Baer. の *Samj.* の *Man-
 golen* 等、其の F. 部、Castren の、之を以てしむ、其の F. 部

Finnen + Samj. 人ト... 同" Rasse 3" 人ト... 同" Rasse 3" 人ト... 同" Rasse 3"
 之類 Finnen + 漢ノ關係ヲモツモノトシテ... 又 20 /
 spr-stämme + 27 1. Mongol 語, Tungus 語, Türkisch
 2. 5. 11. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 841. 842. 843. 844. 845. 846. 847. 848. 849. 850. 851. 852. 853. 854. 855. 856. 857. 858. 859. 860. 861. 862. 863. 864. 865. 866. 867. 868. 869. 870. 871. 872. 873. 874. 875. 876. 877. 878. 879. 880. 881. 882. 883. 884. 885. 886. 887. 888. 889. 890. 891. 892. 893. 894. 895. 896. 897. 898. 899. 900. 901. 902. 903. 904. 905. 906. 907. 908. 909. 910. 911. 912. 913. 914. 915. 916. 917. 918. 919. 920. 921. 922. 923. 924. 925. 926. 927. 928. 929. 930. 931. 932. 933. 934. 935. 936. 937. 938. 939. 940. 941. 942. 943. 944. 945. 946. 947. 948. 949. 950. 951. 952. 953. 954. 955. 956. 957. 958. 959. 960. 961. 962. 963. 964. 965. 966. 967. 968. 969. 970. 971. 972. 973. 974. 975. 976. 977. 978. 979. 980. 981. 982. 983. 984. 985. 986. 987. 988. 989. 990. 991. 992. 993. 994. 995. 996. 997. 998. 999. 1000.

Setälä: Zur Frage nach der Verwandtschaft der
 Finnischen und der Samojedische Spr.
 (1918).

Verwandtschaft + Entlehnungトヲモツカニ... Die Finisch-Ugrisch-Samojedische Verwandtschaft
 + Ugrisch + 後トシテ... 重要な... 同 - Uroprache
 = 祖先トシテ...
 Setälä: Fin. la lutte de la...
 (Finland 言語学トシテ)

2) 申す Samojs. 語ハ F-U. = 底ニルヲ「之ヲ曉濟ニテ」ル。
又 Y/他ノ字有テ Samojs. 7 U-F. 同族ナルト云フヲ「一語ハ」
トイハル。

II Altai 語族 1 方

9 Türkisch

此ニテ「色」ノ研究ニシテ「此」ノ「語」ニ「ハ」
「古」ニ「テ」
Türkisch / 語「
1844年

(1) Türkisch 申す「
「
「
「
「
「

(2) Türkisch 「
「
「
「

(3) Türkisch 申す「
「
「
「

(4) Wörter / 語「
「
「

(5) Ton 申す「
「
「

(6) Nomen 申す「
「
「

Karindasch "Bruder, Schwester, 兄弟姉妹
 此ヲ 格別 - 互別ヲハズシテ . er karindasch Bruder
 Kib ————— Schwester

(7) Türkisch "Artikel" カ + i.

(8) Kasus " 六個" 有ル. 其 " 單數" 及 " Dual" 有ス.

(8) Adj. " 性. 格. 数" 有テ 変形スルヲ " カ + i" 以テ 示ス
 1 例ニ 示ス.

(9) Adj. " 比較級" 有テ 最上級ヲ 表ス. Ablation,
 形ヲ 示ス 格別ヲ 示ス Y / 格 - Adj. 有テ. 又 Adj. 有
 Adj. = Y / 格 比較級ヲ 表ス. 或ハ " 格別, Sylben" 有
 格別ニ anheben 有. 最上級ニ 格別 + Nebenwort
 有テ 示ス.

(10) 代名詞ニ 性カ + i" 格ハ 六個 有ル.

(11) Türkisch " 火山, modus" 及 " Tense" 有テ,
 又 格別 + 格別 變化セリ. 其 Verbum " 有テ,
 六個" 有テ 示ス.

(12) Passiv " 形" 有テ mak, mek. 等, Infinitiv,
 形 + Hauptwort + i" 有テ, 向 = l + " 有テ 示ス.
 H-w $\begin{matrix} \circ \\ \circ \\ \circ \end{matrix}$ + mek, mak.

z.B. { sew mek " (lieben) — sewil mek " (geliebt werden)
 sewer " (er liebt) — sewilür " (er wird geliebt)
 mak, mek " 之 machen, 意ヲ 有テ 示ス.

(13) Participle 有テ 用セリ. Europe 語ト 同 格 有ル.

(14) Negation 有テ " 示ス" 格別ニ 有テ. ma, ma, 有

・ 7411 - olmak (sein) - olmamak (nicht sein)
sevmek (lieben) - sevmemek (nicht lieben)

・ 2) 接綴ハ Arabia 語ニ由ル
(15) Nomen, 切字ニ由リテ 語彙ハ Syp, sids + 切字;
表ハ 7411

Korku (Furcht) - korkusuz (furchtlos)
(16) Preposition " Türkisch " Postposition " 7411

(17) Syntax " Semitic, Persisch 語ニ由リテ 7411
Türkisch " Depressions 2 7411 - 1
Kasus 7411 語 1 位置 7411 7411 7411
由 7411, 7411

(18) Türkisch " Persisch 同 "s Zusammensetzung
= 7411 7411 7411 7411 Zusammenstellen 7411
7411 Wiegung 7411 7411
Tag - burun (Bergnase) (Vorgebirge)

7411 Arabia 語 1 7411 7411 Compositum 7411 7411

b) Mongolisch, 接綴

Stellung: Mitridates, 2

Mongolisch " 7411 einzilbigen spr. 7411 7411
7411 7411 7411 7411 Tybet 7411 7411
7411 7411 7411 Mongolisch " 7411 7411
7411 7411 7411 Buchstaben 7411 7411 7411
Wurzellaute 7411 7411 7411 einzilbisch 7411

211 節又、又 12 行 (1 行尾变化ナシ)。又 普通、文字及
 音ナドトナリ、 γ 中 七字ハ Vokal, 14 字ハ Konsonant。
 一語、Vokal 211 行、Wohlklang ナリト云フ。
 Mongolisch 211 Artikel ナシ。然レヤレハ 補ナシハ 完
 全 + Deklension ナリト云フ。Pronomen 11
 211 節ナリカ、使ハル者ハ 稀 ナリト云フ。Substantiv
 ナリト云フ。Verbum 11 211 行 7 mangelhaft ナリ。
 211 節 211 Konjunktio ナリ。 γ 11 行 211 行 勿名 2
 Indikativ 1 行ナリ。又 211 行 211 行 Ojstativ 1
 211 行ナリト云フ。Preposition 11 211 行 position
 ナリト云フ。又 1 partikel 211 行ナリ。211
 一般ニ使ハル者ハ gemeine spr. ナリト云フ。
 Konjunction ナリト云フ。Satz ナリト云フ。211 行
 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行
 11 稀ニ Konjunction ナリト云フ。
 又 Ransstedt, 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行
 11 継来、学者ハ mongolisch ナリト云フ。spr. ナリト云フ。
 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行
 Ransstedt. über die Konjugation des
 kurkar mongolisch
 継来学者 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行 211 行
 11 "formlose" ナリト云フ。又 "roh agglutinierte"
 spr. ナリト云フ。或ハ "aus lauter" quasi-
 wörter" bestehende, spr. ナリト云フ。又
 wahren Deklination, wahren Konjugation 211 行

この SPR は 平仮名で書かれるが、
"eine bewunderungswürdige Mutterspr.
を意味する。"

wenigen, aber ökonomisch und konsequent
verwendeten Mitteln であり、
bequemes und managenreiches Verbal-system
である。SPR は 平仮名で書かれるが、
又他に、如く書かれる。

Karka-m, predikat 文末に置かれる
"verba finalia" といふ或は "schlussformen
といふのが、この力を知ること。これを latein 文法に
verba finita といふが、用ひられる。よ
Karka-m, といふは、何れに、Karka-m
"predikat" といふは、数値の表示
の、大勢が、いふが、

この Mongolisch, 特殊な、今日、
Armut, といふ formlosigkeit といふは、
といふ。といふは、Formlosigkeit といふは、

Tautologischer formeller Kongruenzbezeich-
nungen といふは、
Ramsteht in Mongolisch, 書か。

Bi jawan

Tei jawan

この同一 Handlungsort といふは、
といふは、

單複何レヲモ著シ得ル。然レ地、動、言語ニオシテ、
Verbum、及之 Handlungトニ同シ、肉體ガナリ而モ
Subjekt(又ニ Objekt.)ニ至ルモ、*Neben-*
*bestimmungen*ガ跡ヲ見テ「*カカ*」ガ、*unlogische*
ト著シテ現象ニ *Karka-m*ニ「*カ*」トイ、但ク、*Modu-*
*lationen*ガ *Mongol*ガ「普通」ニ「*カ*」*Form*ガ「*カ*」
「*カ*」ガ「*カ*」*Logische Schema*ニ至リテ「*カ*」
トイ、但ク、*Mittelungs*ニ至リテ「*カ*」
ガ「*カ*」ガ「*カ*」*Verbum*ニ「*カ*」
ニ至リテ「*カ*」*Klarheit*トイ、但ク、*カ*
「*Ver**schleubar*」*Karka-m*、*schluss-*
*famen*ニ「*カ*」*SPR*、*カ*トイ、但ク、*カ*
「*カ*」*カ*トイ、但ク、*カ*
又別「*カ*」*Mongolisch*、*Verbarenominal*
*Nomen*ト*Verbum*ト、同ニ「*カ*」*Pred-*
kative、*カ*トイ、但ク、*カ*
トイ、但ク、*V-nominal*トイ
「*カ*」*Nominal*トイ、
「*カ*」*Nominativ*、*カ*
Formelle Merkmal
*Participle*ニ至リ、*カ*
トイ、但ク、*Nomenverbal*
トイ、*SPR*、*Infinitiv*、
*Participle*トイ、
「*カ*」*カ*
「*カ*」*カ*
reit-pont, reit-pferd, reit-Rock
等「*カ*」*Verbum*ト
「*カ*」*Nomen*
「*カ*」*カ*
「*カ*」*カ*

Nomen Verba, aktiv 人びと
(reit-Post)

" " , passiv 人びと
(reit-Pferd)

アムル 方向ヲ 示カズ 出カス 的ニ 相手カ
ヲ 解ズル 文ヲ 示ス。

XUN iDDoDoK noXoe
人 食ハ 犬
(menschens fressender Hund)

" ein Hund, der Menschen frisst "
od. " eine Hundart, die von Menschen
gegessen wird "

ヲ 意ハスル 文ヲ 示ス

然レニ 21 SPR. = 人カ 特殊ヲ 有シテ 其カ 3 Formlosigkeit
reit 示サズ 21 SPR. 中 難カク 示カズ 不 可 + 示
put 尚更ニ 1) mongolisch = 示ス 2) europäisch
示ス 3) 示シカ 示カ 示カ 示カ 示カ 示カ
示カ 示カ 示カ 示カ 示カ 示カ

c). Manchu, Tungus, 特斡.
 Adellung; Mitridalles, manchuri
 882 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
 Manchu 人, 直接一單音節, spr 2 有
 地方, 殊之支那之接はこい. 4 1 支那語之
 起はこいハト思ハト. 支那語ハ 多音節ハ
 p. 10 素朴 + 音 + かう, 漢ハ 欠ハ 2 1 1 1 1
 同ハ, Manchu 語 / 如ハ 沃山, Onomato
 poesia + 其ハ 2 語 + 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
 { Tschang - teing
 | tang - tang, tang - ting.
 (全音 + 其ハ 2)

1 2 0 7 0.

Vater 蒙也 Manchu, 子ハ 說ハ 子ハ 2 Tungus
 1 肉保ハ 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
 達ハ 1
 Winkler, Tungusisch und ...

1 中ハ 3 Manchu 7 陽ハ 1
 Manchu 語ハ Mongolisch, 一 1
 1

d) Goldisch, 格致.

Gruppe: Goldische-deutsches

Wörterverzeichnis.

Goldisch .. die Tungusische Mundart (方言)
原2リモモト語1肉語4有2ルモ1. manchen語
77ル. (morphologisch, 2モ phonetisch 2モ)
此2 Syntaxtisch 2. 1. の2リ1+1が2ル
7モ 7が1+1+1が2ル 1 本1 7が2ル.

Goldi: 2が2リ1+1が2ル U-A. ()

Handwritten scribble

2ル3 1 後2 Form-bildung 2 同2 2リ2ル
1+1 Satzban, 1 2 定名 1 一2, 1 2 2リ2ル
1 2 2リ2ル 1 2 結果 Goldi Satzban 2 定名 1 2 2リ2ル
2 1 SPV, 1 特徴 1 非常 1 1 2 2リ2ル 2 2 2リ2ル
2 2 2リ2ル 2 2 2リ2ル 2 2 2リ2ル
2 2 2リ2ル 2 2 2リ2ル

Predikat 1 2, 2 2 2 2 2 2

1 2 2 2 2 nebenbestimmung 1 2 2 2

Adj: 2 2 2. Obj: 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2

Satzbildung 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
gerund 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2

Handwritten signature